

タイ語条件表現の研究

— 条件節と時間節における文の叙述 —

田 中 寛

A Study on Conditional Expressions in Thai: The Description of Sentences in Conditional-Clauses and Time-Clauses

Hiroshi TANAKA

0. はじめに

タイ語の条件表現に関しては従来の伝統的なタイ語文法では複文構造の一部としてとり上げられることが多かった¹⁾が、近年、D.Phacharin (1995)、N.Tatvalai (2001) の詳細な記述研究によって、新たな関心の所在、研究の方向性が注目されるようになった。一方、日本語との対照研究では、日本語の主要な条件表現との対応について若干の記述が見られるものの、対応形式の重複、はみだしについてはタイ語の条件文の構造が明確に考察されていないことから、対照後の論点についてはなお詳細な分析はなされていない²⁾。

タイ語の条件表現は他の複文と同様に、とくに実際の対話においては関連句・連結句などをももたない2文構成の文が多く見られる。こうした背景からタイ語母語話者の日本語の条件表現の使い分けは様々な問題をはらんでいる。条件表現の考察では文脈上の依存関係などもあって、適切性の判断には条件表現だけを対象にすることには限界がある。構文的な特徴の解明と同時に、文のレベル、伝達機能的な側面、前後の意味関係、また言語行為といった視点からの考察が必要であろう。

本研究ではタイ語の条件表現の諸特徴を整理し、同時に日本語の条件表現と比較対照することによって双方の言語の条件表現に見られる共通的な特徴、個別的特徴を明らかにしていきたい。さらにタイ語の条件表現の形式が時間節をはじめ、目的節、理由原因節などどのように交渉し、かつそれらの意味的な関係性が日本語の条件表現、一般言語の条件表現の分析にどう役立てられるか、についても考察を試みる。

研究の手順として、タイ語の主要な条件節、およびこれと多くの重なりを見せる時間節の態様を広く検分する。さらに条件節と目的節、名詞節との相関をとりあげ、最後に明確な関連語句、標識をもたない条件文、条件表現について考察する。

1. 条件節 *thâa* の用法

タイ語のもっとも明確な条件表現の標識である *thâa* は一語では「もし」という副詞としての成分である。これが従属節の文頭に立つ場合、確定（既然）および仮定（未然）の条件をあらわす。*thâa* には前置型〈*thâa...*〉主節〉と後置型〈主節 [*thâa...*]〉がある。本稿では従属節と主節の関係は前文に従属節がきた場合を] で、後文に従属節がきた場合を [であらわす。これは時間節などにおいても同様である。以下では主節にあらわれるモダリティ成分などの共起成分もふくめて考察する³⁾。

1.1 〈*thâa...*, ...〉

文頭に *thâa* のみ配し、従属文の後にやや停頓 (*pouse*) を置いて、平叙文のほか、要求、依頼などの主文が続く。

1) *thâa* *cháy* *pàakkaa khǎan*] *lóp* *lambàak*.

-- 使う ペン 書く 消す 困難だ

: ペンで書くと消すのが大変だ。

2) *thâa* *phàan* *maa thǎeo-níi*] *wéʔ* *maa-hǎa* *bâaŋ* *ná* *khá*.

-- 通る 来る 辺り-この 寄る 来る-会う 語気詞 終助詞 丁寧詞

: 近くまで来た時は、お寄りください。(: 近くまで来たら)

次は主文に何らかのモダリティ成分があらわれたものである。*tôŋ* 「に違いない」*khon* 「だろう」およびその複合形が多く観察される。

3) *thâa* *khàat sòop*] *tôŋ* *tham* *raayŋaan sòŋ*.

-- 欠席する 試験 must 作る レポート 送る

: 試験を受けなかつたら、必ずレポートを提出しなければならない。

4) *thâa* *wanníi mây sèt*] *khunníi khon-tôŋ* *thǔŋ kàp ʔòt* *nɔon kan* *lâ*.

-- 今日 NEG 終わる 今晚 だろう-must 至ると 我慢する 寝る 相互に 語気詞

: 今日中に終わらなければ徹夜するまでのことだ。

次は「本当に」という副詞を添えることによって、「とすると」という想定をあらわす。

5) *thâa* *tèŋŋaan ciŋ-ciŋ*] *khon-tôŋ* *cháy* *ŋen* *mâak*.

-- 結婚する 本当に -- 使う お金 沢山

: 結婚するとすると、お金がかかるだろう。

thâa には日本語のト、タラ、ナラ、時ハの厳密な使い分けのようなものがない。とくにナラを選択は、二つの文の文脈的な意味関係、場面に拠るところが大きい。

6) *thâa* *khun pay Yîipùn*] *karunaa súw klôŋ-thàay-rûup* *maa dūay*.

-- あなた 行く 日本 てください 買う カメラ 来る 一緒に

: 日本へ行くならカメラを買ってきてください。(CF.# 日本へ行ったら)

「日本へ行ったら」は「日本へ行ったときは」のように事態の実現を見越した、いわば前提としてあげているが、「日本へ行くなら」の場合は「日本へ行くときは」「日本へ行く予定であれば」のように、想定上の事態である。タイ人日本語学習者の場合、こうした用法の違いは明確に言語化されない傾向がある。ナラは現実到目前にある話し手、聞き手の共有話題、前提情報にもとづいて発せられるので、依頼や詰問的な感じが強調されやすい。

7) thâa phliá mây-sabaay] thammay khun mây camkàt sǎa bâaŋ lǎo?

-- 疲れる NEG-元気な 何故 貴方 NEG 制限する 失う 幾らか 語気詞

: 疲れて弱ったのなら、なぜ休みをとらないのですか。(CF.?? 疲れて弱ったら)

1.2 < thâa..., ca ... >

主文内に ca をともなうケースである。ca は未来における実現の可能性、また主体の意志が明白であることを示す。条件・帰結の要件は一般に自明な事柄である。

8) thâa súw túa pracam] ca khûn rót fay dâi nay raakhaa thùuk.

-- 買う 券 常用 FUT 乗る 電車 できる で 価格 安い

: 定期券を買うと電車に安く乗れる。

ca のあとに rúusùk 「感じる」などの動詞もよくあらわれる。否定詞があらわれると日本語では「ないと」のようにトに置き換わることが多い。

9) thâa mây khâat khêmkhàtniraphay] ca doon càp dâi.

-- NEG 装着する シートベルト FUT PASS 捕まる できる

: シートベルトをしていないと捕まる可能性がある。

thâa 節内に副詞 cingciŋ 「本当に」をとともなうと、「としたら」のようなニュアンスが生じる。

10) thâa kòet ruay khûn-maa cingciŋ] yàak-ca noon hây tháŋ-wan.

-- 生じる 裕福 なる-来る 本当に したい-FUT 寝る CAUS 一日中

: 金持ちになったとしたら、一日中寝ていたい。

dǎao-ca は「そうしないとすぐに」という後件事態の切迫感をあらわす。

11) thâa mây ríip ?òok] dǎao-ca pay mây-than ná.

-- NEG 急ぐ 出る すぐ-FUT 行く NEG-間に合う 終助詞

: そろそろ出かけないと間に合わないよ。

ca のあとに使役助動詞 thamhây があらわれると前件がまるごと後件を引き起こすという必然性を強調する。以下は主として日本語のトに対応する例である。

12) thâa khun phúut yàaŋ-nán] ca thamhây lǎay-khon mây phooocay yàaŋ-nê enoon.

-- 貴方 話す そのように FUT CAUS 何人も NEG 満足する きっと

: そんなことを言うと、きっと波風が立つよ。

13) *thâa dùan sarúp] ?àat-ca kèət khwaam-yûnyâak khûn dâi ná.*

-- 急ぐまとめる -- 起こる 面倒なこと なる できる 終助詞

: 早とちりすると、面倒なことになるかもしれないよ。

13) *thâa yaŋ mâi lôək kà fay] ca-tôŋ thùuk fay-mâi khâo sák-wan rôk.*

-- まだ NEG 止める と 火 -- PASS 火事 入る いつか 語気詞

: 火遊びを止めないといつかやけどする (トニル/ニガケイ) よ。

14) *thâa phûu-pòkkhrɔŋ duulee mâi dii] way-rûn yôom-ca kôo panhã.*

-- 監督者 世話する NEG いい 若者 - 起こす 問題

: 保護者の監督がよくないと、若者は当然問題を起こす (ニマツレ)。

主節には *ca* の代わりに *?àat-ca* 「かもしれない」、*ca-tôŋ* 「なければならない」「に違いない」「ことになる」、*khon-ca* 「だろう」、*yôom-ca* 「当然」「に決まっている」などのモダリティ、*thêep-ca* 「ほとんど」、*ca-dây* 「ことができる」などの判断をあらわす成分があらわれやすい。

1.3 < *thâa...*, *kôo (ca)* ... >

thâa の用法では最も一般的なタイプである。2文の意味関係はより密接である。文中の *kôo* は添加、累加のみに相当するほかは実質的な意味がなく、時や条件などをあらわす前文を承けて後文の生起を促す働きをもつ。*kôo* のあとには平叙文のほか *nâa-ca* 「はずだ」、*khon-ca* 「だろう」、*(ca) tôŋ* 「にちがいない」、*yôom (ca)* 「当然」などのモダリティ成分があらわれやすい。2文の間にはやや目立った休止が見られる。

15) *thâa khăo mâi pay] dichăn kôo ca mâi pay.*

-- 彼 NEG 行く 私 - FUT NEG 行く

: 彼が行かなければ、私も行かない。

16) *thâa thòot wêntaa] kôo moŋ mâi hěn ləey.*

-- はずす 眼鏡 -- 見る NEG 見える 全然

: 眼鏡をはずすと、全く見えない。

17) *thâa cháŋ sâaman-sămnúk] kôo nâa-ca khâocay dâi dooy mâi yâak-yen.*

-- 使う 常識 -- はずだ 分かる できるで NEG 難しい

: 常識を働かせれば難なくできるはずだ。

18) *thâa sóp khǒŋ man phûut dâi] man kôo khon-ca phûut wâa “chiiwít kuu pen kamray”*

-- 死体 の 奴 話す できる 奴 -- だろう 話す COMP 人生 俺 COPU もうけ

: 彼の死体に口があったのなら、きつとこう言っただろう、「俺の人生はおまけさ」。

19) *thâa miu khraŋ-thîi 2] kôo yôom miu khraŋ-thîi 3.*

-- ある 回目 2 - 当然 ある 回目 3

: 二度あることは三度ある。(：二度あれば三度ある)

27) thâa mun pen wua pen khwaay] kôo tōŋ khăay dâ raakhaa dii. (Lăay-Chiwiít p.23)

-- お前 COPU 牛 COPU 水牛 - must 売る できる 値段 いい

: これが牛か水牛だったら、いい値で売り飛ばせるんだが。

次の例では「もし入学したら」よりも「たとえ入学しても」(「としたら、それでも」)のような譲歩節として理解したほうが自然であろう。

20) thâa kèet sòop khâo pay dâ] kôo tōŋ tòk sám-chán nêε-nêε.

-- 生じる 試験 入る 行く できる - must 落ちる 留年する きっと

: もし入学したら、留年するに違いない。(CF. たとえ入学しても.)

1.4 <thâa...léεo, (kôo) (ca) ... >

thâa 節末に完了辞 léεo があらわれると、日本語では事態の出現・発生の完了を前提として述べる「のだったら」「なら」などの言い方に相当する。

21) thâa mây mii thúra? aray léεo] klâp-pay kôo dâ ná khráp.

-- NEG ある 用 何 PERF 帰る-行くも できる 終助詞 丁寧詞

: ほかに用が無いんだったら、先に帰ってもいいですよ。

目の前の事態への言及のほか、いわゆる反実仮想の事態においてもあらわれる。

22) thâa rúu wâa ?im léεo] ca mây tham khanàat ní ròk.

-- 知る COMP 満腹の PERF FUT NEG する 規模 この 語気詞

: お腹が一杯なら、こんなに(料理を)作らなかったのに。

22) では「お腹が一杯なのを知っていたら」のようにあらわされている。

1.5 <thâa...la-kôo (ca) ... >

条件節の末尾に la-kôo をともなうと、「のだったら」「くらいなら」「ようなら」のような意味になる。前件の場面全体を再度話題にのせる言い方で、kôo の後には ca のほか種々の確言、概言のモダリティ成分があらわれやすく、これらの成分が日本語のナラのさまざまな表現と対応している。la-kôo の後には比較的大きなポーズが生じる。

23) thâa róoŋ-tà?koon la-kôo] ca yin hây thóoŋ thálú? læey.

-- 叫ぶ - FUT 撃つ CAUS 腹 穴を開ける 語気詞

: 叫んだりしたら、どてっ腹に風穴をあけるぞ。

24) thâa tōŋkaan chaná? la-kôo] ca tōŋ coom dii cùt-yútthasàat.

-- 必要だ 勝つ - FUT must 狙う よく 急所

: 勝つ気があるなら、急所を攻めなければだめだ。

25) thâa pen khruu la-kôo] yâa tham chên-nán.

-- COPU 教師 -- な する このような

: かりにも教師なら、そんな態度はとるな。

26) thâa kèət tham nâa caydii la-kôo] ca dâycay thanthii.

-- 生じる する 顔 親切的な - FUT 傲慢な すぐに

: ちよつと甘い顔をしようものなら、すぐにつけあがる。

27) thâa thũŋ khanàat tōŋ kin kheerōot la-kôo] hây taay sá yaŋ dii-kwàa.

-- 至る 規模 must 食べる 人参 - CAUS 死ぬ 語気詞 まだ いい-より

: 人参を食べるくらいなら死んだほうがました。

28) thâa ?ùtsáa càay ŋən camnuan mâak súu léəo la-kôo] chǎn yàak-ca súu khōŋ thîi cháŋ

-- せつかく 払う お金 数 多い 買う PERF -- 私 したい 買う 物 COMP 使う
dây thon-thon.

できる 耐える

: どうせ高いお金を払って買うんだったら、長持ちのするものを買いたい。

1.6 < thâa ca ... (kôo/la-kôo) ... >

thâa 節内に ca をともない、同時に接続成分として kôo や la-kôo があらわれる場合、未然の事態を想定することから、日本語のナラに相当するケースが多い。後続文には提案 (29)、根拠の推量 (30)、行為選択 (31) などがあらわれる。

29) thâa ca thaan ?aahǎan-Thay] phátakhaan níi dii thîi-sùt.

-- FUT 食べる タイ料理 レストラン この いい 一番

: タイ料理を食べるなら、このレストランがいいよ。

30) thâa ca laa-?òok] kôo khōŋ mii hêt-phōn thîi sǒmkhuan laa-?òok.

-- FUT 辞職する - だろう ある 理由 COMP 相応しい 辞職する

: 辞めるなら辞めるなりの理由があるはずだ。

31) thâa ca hây khon yàaŋ-nán chûay la-kôo] hây tham con lóm taay pay-sǎ

-- FUT CAUS 人 そんな 手伝う - CAUS する まで 倒れる 死ぬ 行く-しまう

yaŋ dii-kwàa.

まだ いい-より

: あんな奴に助けてもらうくらいなら、いつそのたれ死んだほうがました。

31) は一種の比較文を呈している。ca のほかにも khít-ca「ようと思う」、tâŋcay-ca「つもりだ」、ca-tōŋ「ことになる」などがあらわれやすい。次は kôo が2箇所使われており、日本語では「XならXで」の繰り返し表現で強調されるものであろう。

32) thâa khít-ca laa-?òok la-kôo] kôo tōŋ bòok kàp càonaay hây chát wâa ca laa-?òok.

-- 思う -FUT 辞める - 出る -- -- must 言う と 上司 CAUS はっきり COMP FUT 辞める - 出る

: 会社を辞めるなら辞めるで、ちゃんと上司に申し出ないと。

33) thâa tâncay-ca pay rian thîi Yîipùn] kôo nâa-ca rian phaasâa-Yîipùn hây mâak kwâa-nîi.

-- つもりだ 行く 学ぶ で 日本 -- はずだ 学ぶ 日本語 CAUS 沢山 より-この
: 日本へ留学するつもりなら、もっと日本語を勉強していたはずです。

34) thâa khun ca-tôn namthiao nay Krunthêep] yâak-ca phaa-pay thîinây pen-phísèet.

-- 貴方 FUT-must 観光案内する で バンコク したい-FUT 連れる-行く どこ 特に
: 貴方がバンコク市内を案内するなら、特にどこを案内したいですか。

それぞれの例では「ということになれば」のように近似未来の行為を想定して、それに符合する選択的な行為を述べる言い方になっている。

次の例では「乗るんだったら」「乗るなら」という条件節が「乗るには」という目的節と重なりを見せるケースである。なお、目的節との交渉については6.1において後述する。

35) thâa ca khûn chinkanseen khabuan thîi chûu wâa “Noosoomi”] tôn coon thîi-nâj.

-- FUT 乗る 新幹線 車輛 COMP 称する COMP のぞみ muat 予約する 座席
: 「のぞみ」に乗るには予約が必要だ。(CF: 「のぞみ」に乗るなら)

1.7 < ..., thâa... >

thâa が文中に、つまり主節の後に従属節がくる場合の後置型について見ておこう。

36) pen chôokdii [thâa khun ca karunaa tòop dūay.

COPU 幸運な -- 貴方 FUT 親切に 答える 一緒に
: お返事を頂ければ幸いです

37) khun ca mây mii thaaj prasòp khwaamsămrèt dâj ròk,

あなた FUT NEG ある 方法 出会う 成功 できる 語気詞

[thâa mua-tèε kanwon-cay nay khwaamphît-phalàat léklék-nóoynooy thúk-rûaj.

-- ばかり 心配する で 失敗 些細な 各一件
: 小さな失敗に悩んでばかりいるようでは成功できっこない。

38) ca dii thîi-sùt [thâa khun ca pay lòp-sôn tua thîi tàaj-prathêet con-kwâa rûaj-raao

FUT いい 一番 -- 貴方 FUT 行く 隠す 身 で 外国 まで 噂
ca saa loj.

FUT 消える なる

: ほとぼりが冷めるまで海外に行って身を隠しているのが一番いい。

このように一般に主節の文が短い、あるいは簡潔な情報を伝えたい場合に、thâa の後置が生ずる傾向が見られる。38) の例では元来「Xたら一番いい」のような条件構造であるが、むしろ「Xのが一番いい」のような意義付けが自然のように思われる。

1.8 < (thâa) hàak (wâa) ... (kôo) ... >, < sǝmmút-wâa (thâa) ... >

ややフォーマルな表現では (thâa) hàak (wâa) が用いられ、「もし...ならば」のように、日本語のレバに近いニュアンスがある。hàak だけを用いる場合もある。

39) hàak tǝŋkaan khâo kàp khon-ʔùun dâi-dii] kôo yâa cun-caan hây man mâak nâk.

-- 必要だ 入ると 他人 よく -- な 押し付ける CAUS それ 大変 語気詞
: 人とうまくやっていきたいのならば、あまり押し付けられないほうがいいよ。

40) hàak mây phît] kôo khonj mây thùuk cam-khúk.

-- NEG 間違う -- だろう NEG PASS 投獄する
: もし悪いことをしていなかったら、投獄なんかされなかつただろうに。

41) thâa-hàak khun khǝy-chin kàp kaan-khàp rôt lé ramát-rawaŋ nóoy loŋ]

-- 貴方 慣れる と こと-運転する 車と注意する 少ない なる
ca thamhây kǝt ʔubàttihèet dâi ŋâay.
FUT CAUS 生じる 事故 できる 易しい

: もしあなたが運転に慣れていて注意力が少なくなったとしたら、事故を起こしやすくなる。

hàak-tǝε-wâa 「さえなければ」は主として過去の事態発現が現況と著しく異なる局面を提示する。限定条件、あるいは最低条件と称されるものである。

42) rao dâi tǝŋgaan kôo lé εo [hàak-tǝε-wâa thùuk rôt chon.

我々 PST 結婚する も PERF -- PASS 車 ぶつかる
: 車にぶつけられるようなことさえなければ、僕らは結婚できていたのに。

43) hàak raakhaa námman-dìp yaŋ khonj phún khún tǝo-pay] ...

-- 値段 原油 まだ だろう 突出する なる 続く-行く
: もしこのままずっと原油価格が突出していくようであれば、

次は taam 「によれば」が全体にかかり、さらにその条件の中で発生する事態について述べている。

43) と同様にこの場合もフォーマルな用法として用いられている。

44) taam kòt lé εo] hàak mii kaan thútcarìt nay sǝop] pen thîi kamnòt lé εo wâa

従う 規則 PERF -- ある こと 不正 で 試験 COPU COMP 定める PERF COMP
ca mây sǝamâat khâo-sǝop kaan-sǝop nán dâi ʔiik.
FUT NEG できる 受験する 試験 それ できる さらに

: 規則によると、試験で不正をした場合には、その試験を二度と受けられないことになっている。

「万一」という仮定条件は (thâa) sǝmmút (wâa) が用いられる。sǝmmút は「仮定する」という意味の動詞で、文頭において sǝmmút-wâa 「と仮定する」、sǝmmút-wâa thâa 「仮にもし...と仮定したら」のような条件節をつくる。

45) sǒmmút-wâa khun pen phǒm léεo] khun ca tham yàaṅṅay?

-- 貴方 COPU 人 PERF 貴方 FUT する どう

: 仮にあなたが私だったらどうしますか?

「もし〜と仮定すれば」のように thâa と共起する場合もある。

46) sǒmmút-wâa thâa khun sǎamâat yóon-kláp pay mii chiiwít mày dây] ...

-- 貴方 できる 引き返す-帰る 行く ある 生命 新しい できる

: もしも一生をやり直せるとしたら、...

1.9 その他の特殊な thâa

thâa 条件節とともに mûaray を用いて、「... 次第」「... さえ ... れば」という意味をあらわす。

47) thâa mii khào-maa ?iik mûaray] rao ca rian hây.

-- ある 入る-来る あと - 我々 FUT 知らせる あげる

: 入荷次第、ご連絡を差し上げます。

48) thâa wâaṅ mûaray] theə ca thoorasàp.

-- 暇だ いつ 彼女 FUT 電話する

: 彼女は暇さえあれば、電話している。

thâa-phûa-wâa は「もしかして〜たらよくないから」、thâa-méε-wâa は「もし〜の場合」のように事態を婉曲に限定する条件を差し出した言い方である。

49) thâa-phûa-wâa khǎo maa] bòok hây roo phǒm.

-- 彼 来る 言う CAUS 待つ 私

: もしかしてあの人が来たら待ってもらうように言いなさい。

50) thâa-méε-wâa khǎo mây pay] khun ca pay nǎy?

-- 彼 NEG 行く 貴方 FUT 行く どこ

: もしあの人が行かないとなると、あなたは行きますか?

このほか、構造的な特徴を二点だけあげておきたい。一つは時間節の中に条件節、主節が内包されるケースである。このケースは日本語と同様である。

51) toon thîi yáay ?òok càak hôṅ-chào] thâa mii tron-nǎy thîi chamrút-sǎa-hǎay]

とき COMP 移る 出る から 借家 -- ある どこ COMP 傷・損壊する

ca mây dâyráp ṅen-prakan khâa-sǎahǎay khuun thaṅmòt.

FUT NEG もらう 敷金 弁償代 返る 全部

: 借家を出る際、破損箇所があると敷金全額は返ってこない。

もう一点はもともと主節の成分の一部 (tâṅcay-wâa 「つもりだ」) が、thâa 節の前項に位置して文全体にかかることが可能な点である。

52) tânçay-wâa thâa mii weelaa wâaŋ] ca ʔaan màỳ yàaŋ-la-yiat thii-thûan.

つもりだ -COMP -- ある 時間 暇な FUT 読む 新たに 詳しく 周到に

: [暇ができたら、熟読する] つもりだ。

なお、thâa の慣用的なフレーズとして次のようなものがある。

53) thâa mây raŋkiat, ... 差し支えなければ、 thâa phûut thũŋ, ... と言えば、
thâa mây khàtkhônŋ, ... もしよかったら、 thâa pen pay dâ, ... できるなら
thâa yaŋgay, ... よかったら、 thâa mii aray, ... 何かあったら
thâa praasacàak... ~なくして、

以上の考察から、thâa の実際の使われ方をみると、文脈、あるいは場面によって事実文か仮定文かという見極めはかなり難しく、実に多様である。thâa は「たら」「と」「れば」のいずれにも充当するものの、「なら」との対応においてはこれ以外の条件形式と分別するための成分が必要であることが分かった。すなわち、thâa 節においては kôo のほか未来・意志の助動詞 ca、完了の助動詞 léεo、また主文においては khít「思う」、rúu「知る」といった近く動詞、tôn「なければならない」という助動詞、さらに thaa 節と主節を連繫する la-kôo といった接続成分である。これらの成分をともなうことによって、前件と後件の結びつき、意味的なありかたに少なからず影響を与えている。こうした事情は次節でみていく時間節でも同様である。

2. 時間節 phoo の用法

従来、時間節の一つに数えられる phoo は機能的には条件節とも深く関与している。そもそも phoo には「十分な」「どうか」という意味があるが、文頭に置かれてある行為や事象が変化の起点となる、一定の時点に達したという“飽和点”を示唆する抽象的な機能語に転化したものと考えられる。phoo 節は条件文の主節の前に置かれる前置型、主節の後に置かれる後置型がある。いずれの場合も、後件主節の行為は前件従属節の事態を受けて直接に間をおかずに行われることから、2つの内容は継起的、連続的である。以下では、いくつかの形式上の分類を試みる。

2.1 <phoo...kôo...>

もっとも使用、出現の頻度の高いもので、日本語のト条件文に相当する。後文に kôo があらわれることが多く、一種の共起形式を呈する。しばしば「やいなや」「とすぐに」などに訳される。このほか、「いったん～すると、きまって/必ず」という傾向、「てみたら」という発見の意味が観察される。後者の文には意外な事態があらわれやすい。

54) phoo khruu khào hônŋ] nákrian thúk-khon kôo ŋiap-kriþ.

-- 教師 入る 部屋 生徒 全員 -- 黙る

: 生徒は先生が教室に入ってくるなり、静まりかえった。

55) phoo pèət nǎŋsǔm duu dooy mây-dây khít aray] kôo phóp thanabàt 1 muun yen.

-- 開ける 本 見る で NEG-PST 考える 何 -- 遭う 紙幣 1 万円
: 何気なく本を開いたら、1万円冊が出てきた。

56) phoo khǎo cay còtcòo kàp thamŋaan] róp-rôp khâaŋ phút aray kan

-- 彼 心 熱中する と 仕事 周囲 近く 話す 何 互いに
khǎo kôo mây dâyyin.

彼 -- NEG 聞こえる

: 彼は仕事に熱中すると周りで何を言っても聞かなくなる。

前文と後文の関係は同時発生的である。「と」のほか「なり」「とたん」「たら」に対応する。54) は事態の連続的な生起、55) は発見、56) は主体の習慣、傾向をあらわす。なお、後件では事態の変化をあらわすことから、日本語では「てくる」「になる」などの補助的な成分をしばしば必要とするが、タイ語では方向動詞をともなう傾向がある。

57) phoo fǒn tòk] náam kôo thūam.

-- 雨 降る 水 - 溢れる

: 雨が降ると水が溢れる (洪水になる)

58) phoo ?aayú mâak khûn] khwaam-cam kôo yêε-loŋ.

-- 歳 多い なる 記憶 - ひどい-なる

: 歳をとると物覚えが悪くなる。

このほか主節内に「始める」という意味をあらわす成分があらわれることもある。

59) phoo ?aahǎan maa] kôo loŋmuu-thaan.

-- 料理 来る -- 着手する-食べる

: 料理が来たら食べ始める。

次の例は日本語では「テイルうちに」という事態・行為の経過における事態の変化をあらわしている。主節には pay 「テイク」が補助的にあらわれている。

60) phoo ?aan banthúk-pracamwan khǒoŋ thahǎan thîi sǎa-chiiwít]

-- 読む 日記 の 兵士 COMP 死ぬ

taa khǒoŋ khǎo kôo ee-pay dúay námtaa.

目 の 彼 - 熱い-行くで 涙

: 死んだ兵士の日記を読んでいるうちに、彼は目頭が熱くなった。(CF: ? 読むと...)

主節の文末に thanthii 「すぐに」や thúkthii 「いつも」などの副詞成分があらわれることも少なくない。次の2例は事態生起の接近と同時に恒常性(習慣、性癖)をあらわす。

61) khǎo pen khon-takloo phoo hèn khray kin aray yùu] kôo ca yàak kin.

彼 COPU 食いしん坊 - 見る 誰 食べる 何 いる - FUT したい 食べる

khûn-maa dûay thanthii

なる - 来る 一緒に すぐに

: 彼は食いしん坊で、人が何か食べているとすぐ自分も食べたくなってくる。

62) phoo cəə nâa kan] sǒŋ-khon kôo thalóʔ-kan thúkthii.

-- 会う 顔 互いに 二人 -- 喧嘩する - 互いに いつも

: 顔を合わせると二人はいつも喧嘩ばかりしている。

phoo-dii 「ちょうど」を用いると同時性を強調する。

63) phoo phǒm thǔŋ bân] khun-Phíchay kôo thoo-maa phoo-dii

-- 私 着く 家 ピチャイさん -- かける - 来る 丁度

: 家に帰ったら、ちょうどピチャイさんからの電話があった。

具体的な phoo の使用の一つは料理の作り方などに見られる順序を示す言い方である。「頃合
いを見計らって」「時点で」という含みがある。

64) phoo rəəm dumat] kôo rii fay léəo sàỳ nám-taan kàp lâo.

-- 始める 沸く -- 弱める 火 PERF 入れる 砂糖 と 酒

: 煮立ったら、火を弱めて砂糖とお酒を入れる。(cf. ? 煮立つと)

なお、phoo は働きかけ文においても用いられる。

65) phoo nám dumat] kôo hây sàỳ kûŋ loŋ-pay khâ.

-- 水 沸く -- CAUS 入れる エビ 下がる - 行く 丁寧詞

: お湯が沸いたら、エビを入れてください。

タイ人日本語学習者の意識では phoo は日本語のトに相当すると一般に認識されている傾向がある。日本語のトのタイ語訳にもそうした対応が一部で顕著であるものの、本質は事態の“飽和点”に見られる新しい現象、行為の出現にあり、上記の日本語例のように「たら」、「ところ」と重なることが少なくない。このような背景から65) の場合、phoo をトとの対応で認識していると、タイ人日本語学習者の作例では

65)' * お湯が沸くとエビを入れてください。

のような不自然な文が生じやすい。ト条件節において働きかけ文の成立は一般に不可能である。トが発見をあらわす用法という縛りに捕われると、65)' のように不自然さをともなう文を産出する。タラに見られる発見の特徴はトが習慣的、慣例的な意味を含意するのに対し、意外性を強調する傾向がある。また、タラの意味する完了の事態に注目すれば、「来てみたところ (が)」のようにトコロでもあらわされる性質のものである。

2.2 < phoo..., kôo ca ... >, < phoo..., ca ... >, < phoo..., mák-ca ... >

主節内に未来・意志をあらわす ca をともなうと、「になってしまう」という自然な移行形態、状況とともに、習性、傾向、性格などをあらわす。

66) phoo l^oo k^ho p^hoak] k^o ca r^oo^hh^hay ramphan t^ho^ht^ho^ho^h-naanaa.

-- 酒 入る 口 - FUT 泣く 一人で 種々-長く

: (彼は) ちよつと酒が入ると泣き上戸になる。

主節で m^ho-ca 「がちだ」を用いられると、恒常性はより明示される。

67) khon rao phoo k^he tua-?ee^h] k^o m^ho-ca cay-s^ha? kh^hun.

人 我々 -- 老いる 自身 -- がちだ 涙もろいなる

: 歳をとると人はとかく涙もろくなる。

次は k^o が省略されたものである。

68) phoo l^oo^ho m^ho l^oo] ca ph^hut r^hu^hay s^hu^hng m^hay m^hii kh^hray kh^haat-kh^hit.

-- 彼女 酔う 酒 FUT 話す 話 COMP NEG ある 誰 想像する

: 彼女は酔っ払うと突拍子もないことを言う。

69) phoo kh^ho tham aray h^hay kh^hray] kh^ho ca thuan bunkhun kh^hra^hng^hlé eo-kh^hra^hng^hl^oo.

-- 彼 する 何 CAUS 誰 彼 FUT 着せる 恩 執拗に

: 彼は自分が誰かに何かしてやるとそれをしつこく恩に着せる (トコガア)。

なお、トの恒常性については田中 (2004b) では主体の属性というとらえかたをしている⁴⁾。

2.3 < phoo ca ..., (k^o) ... >

phoo 節に未来意志をあらわす ca があらわれると「ようすると」の意味になり、行為発動の直前の状況をあらわす。「ようすると」「ようとしていると」の厳密な区別はない。

70) phoo ph^ho^hm ca th^haan kh^hao] kh^ho k^o m^haa h^haa.

-- 私 FUT 食べる ご飯 彼 - 来る 会う

: 私がちょうどご飯を食べようとしていると彼が訪ねて来た。

71) phoo ca h^hay kh^ho ph^hut s^hnyaa pen-menman] kh^ho k^o ch^heech^hay pl^hian r^hu^hay th^hanthii.

-- will CAUS 彼 話す 契約 確かな 彼 - 逸らす 変える 話題 直ぐ

: 言質をとろうとすると、彼はすぐに話題をそらせた。

72) phoo ca r^hoem ph^hut-kh^huy sad^he^hng kh^hwaamkh^hith^hen] kh^ho ca m^hii th^hathii

-- FUT 始める 議論する 表す 意見 彼 即もつ 態度

chuan th^hal^ho? sa?m^ho.

誘う 喧嘩する いつも

: 議論を始めようすると、彼はいつも喧嘩腰になる。

主節にも ca があらわれると、主文末尾に th^hanthii 「すぐに」 sa?m^ho 「いつも」といった副詞成分をとめないながら事態の恒常性はより強化される。phoo 節内に「思う」などの動詞をとまなうと、「と思うと、思わず」のように後に不可抗力的な状況がみちびかれる。

73) phoo khít khún-maa wâa ca mây-dây phóp ?ìik lăay-pii]

-- 思う 出す来る COMP FUT NEG-できる 会う さらに 何年も
chăn rúusùk ?aalay-waawon mây yàak-ca pay.

私 感じる 名残惜しい NEG したい 行く

: 何年も会えないかと思うと、本当に名残惜しい。

2.4 < phoo...léεo, (ca) ... >

完了をあらわす助動詞成分の léεo が phoo 節内にあらわれると、その時点で後件事態が出現するといった状況を示す。kôo は省略が可能、ないし任意である。標示の場合は後件事態の発生がより明示される。

74) mây rúu thammay phoo khuy kâp khăo léεo] rúusùk sanùk.

NEG 知る 何故 - 話す と 彼 PERF 感じる 楽しい

: 彼と話すと何だか楽しくなってくる。(CF: 話したら)

75) phoo thŭng sathăanii léεo] chŭay thoorasàp maa-hăa dŭay ná.

-- 着く 駅 PERF て下さい 電話する 来る-会う 一緒に 終助詞

: 駅に着いたら電話してください。(: 着いた時点で) (CF: ?? 着くと)

2.5 < phoo..., ... léεo >

次は léεo が主節においてあらわれるケースである。

76) phoo khít-ca kathanyuu thóttheen phrákhunphômêε] phômêε mák sŭachiiwít pay léεo.

-- 思う-FUT 孝行する 報いる 両親 両親 がちだ 亡くなる 行く PERF

: 親孝行をしたい (と思った) ときには (すでに) 親はなし。

主節末尾の léεo は ca とともに「くなる」という未来完了をあらわす。

77) mŭa-cháao phoo maa thŭng bôorisàt] fay kôo pèet yŭu léεo.

今朝 -- 来る 着く 会社 電気 -- 点く いる PERF

: 今朝、会社に来たら、電気が点けたままであった。(cf. ? 今朝、会社に来ると)

phoo がよく用いられるのはこのような事態の発見、認知（「てみたところ」）においてである。この場合は具体的な事象の継起ではないが、意識のなかでは連続性が認められる。

次の例では主節内に前件を受けて結果をみちびく接続語 ləey が見られる。

78) wan-kòon phoo tuan rŭnnóon] rŭnnóon ləey mây bon léεo.

この間 -- 警告する 後輩 後輩 それで NEG 文句を言う PERF

: この間後輩に注意したら、文句を言わなくなった。(cf. ? 後輩に注意すると)

一般条件にも用いられ、「～したところ」といった、ある段階に至ってはじめて（あるいはやっと）事態の変化、收拾が生まれる、といった意味をなす。

次は前件、後件ともに節末に léεo があらわれた例である。「PしてしまうとQしてしまう」のような事態推移のなかでの可能性、信憑性をあらわす。

79) phoo thamŋaan léεo] ca pay sǎay mây-dây ?iik léεo.

-- 働く PERF FUT 行く 遅い NEG- できる もう PERF

: 社会人ともなれば、遅刻は認められなくなる。

2.6 < phoo...léεo (la) kôo... >

このパターンでは phoo 節内の léεo と主節内の kôo が一種の接続成分となって、「シタが最後」という“飽和点”を強調している。

80) phoo ?im léεo] kôo rîip klàp.

-- 満腹 PERF - 急ぐ 帰る

: お腹が一杯になったら急いで帰る。

léεo-la-kôo の形によってさらに習慣なり傾向が強調される。

81) phoo khǎo rêəm dùum rêəm kin léεo-la-kôo] ca mây rúucàk yùt.

-- 彼 始める 飲む 始める 食う - FUT NEG 知る 止まる

: 彼は飲み食いを始めたら最後、止まらない。

2.7 < phoo..., praakòt wâa... > etc.

日本語において潜在的な意味成分がタイ語で具体的な成分としてあらわれるものがいくつかある。82), 83) では「ことが分かった」「ことに気づいた」という意味の認知動詞である。

82) mây-dây pay ráan sá-naan phoo pay mûa-waan-níi] praakòt-wâa pít sôm

NEG-PST 行く 店 ほど-長い - 行く 昨日 分かる -COMP 閉める 修理する

práp-pruŋ ráan yùu.

改良する 店 いる

: 昨日久し振りにあの店に行ったら、改装中だった (コトガワカッタ)。

83) phoo khěŋ-kan léεo] thǔŋ rúu-wâa pen sǎa mây mii chǎo-lépləey.

--- 試合する - 互いに PERF 至る 知る -COMP COPU 虎 NEG ある 強烈な - 爪 全然

: 試合をやったら張り子の虎だった (コトヲシッタ) よ。

また、次の主節内では hây は「させる」という使役の助動詞が用いられ、前件事態が後件事態をまるごと生起させる、といった状況をあらわすものである。

84) phoo hěn nâa] hây núk chóp.

-- 見る 顔 CAUS 思う 好きだ

: 顔を見た とたん、好きになった。

なお、この hây は一方の使役助動詞が接続成分になった thamhây とともに他の条件節、時間節

において詳述する。

以上の考察から phoo については時間的な条件を提示するという機能が認められた。「ちょうど～した時点で」という意味が基底的発想として考えられる。

3. 時間節 mûa の用法

時間節は mûa, tɔon, weelaa などでは表されるが、このうち、mûa は特定の時点条件としてあらわすことができる点で条件節と関連が深い。本来は過去のある時点での動作状態を述べるものだが、これからの特定の時点で成立する事柄が確かな場合、条件節として用いられる。

3.1 < mûa..., (ca) ... >

一種の確定条件で、「ときには」のように対比を含意して用いられる。

85) mûa phii] núa hǒom mûa phǒom] núa mǎn.

-- 肥える 肉 香る - 痩せる 肉 臭い

: 肥えているときは筋肉が香り、痩せているときは筋肉が臭い。(比喩、諺)

86) mûa thîap kàp prathêet tawantòk] ?ùtsǎahakam dân-níi yaŋ láa-lǎŋ yùu mâak

-- 比較すると 国 西洋 産業 分野 - このまだ遅れる いる 大変

: 西欧諸国に比べると、この分野の産業はまだ大変立ち遅れている。

87) mûa mii lúuk-sǎao yùu nay way-khrɔɔŋ-rwan] ca mii rúan nàkcay khônkhâaŋ mâak.

-- ある娘 いるで 年頃の FUT ある 件 悩む かなり 大変

: 年頃の娘を持つと、(そうでない時と較べて) 何かと苦労が多い。

86) では「較べたとき」と「較べると」はほとんど有意差がない。87) では「とき」がむしろ「となると」のような言い方に近くなる。次の例でも「とき」よりも、「と」「につれて」のような経過をあらわすとみるのが妥当である。これには「近づく」という動詞、また主文の方向動詞に拠るところもある。

88) mûa rú?duu-nǎao klây khào-maa] klaaŋ-wan ca sân loŋ.

-- 季節 - 冬 近い 入る - 来る 日中 FUT 短い なる

: 冬が近づくにつれて、日が短くなった。

3.2 < mûa..., kôo ... >

「からには」、「以上は」のように、一種の確定、限定条件をあらわす。89) はほとんど「と」もしくは「たら」のほうがふさわしい。

89) thîi muan-Thai mûa dâyyin phleer-châat] kôo ca tôŋ yuun khûn thanthii.

で タイ - 聞こえる 国歌 -- FUT must 立つ なる すぐに

: タイでは国歌が聞こえたら、すぐに立ち上がらなければならない。

90) mûa phôm ?eeŋ pen khon ráp thamŋaan níi] khun kôo sabaaycay dâi.

-- 私 自身 COPU 人 もらう 仕事 この 貴方 - 安息する できる

: 私がこの仕事を引き受けた以上は大船に乗ったつもりでいる。

91) mûa khun khít chên-nán] phôm kôo mây mii aray ca tham tồ-pay ?iik.

-- 貴方 思う ような-この 私 - NEG ある 何 FUTする 続く-行くさらに

: あなたがそう考えている以上、私としてはもう何もすることはない。

次は継起をあらわしている。「達すると」と「達した時」はほとんど有意差はない。

92) mûa Looy ?aayú khrop keen] man kôo hăay-nâa càak bâan pay pen thahăan sĩa

-- ローイ 歳 達する 懲役 彼 - 消える-顔 から 村 行くとして 軍隊 しまう

sồŋ-pii tem. (Laay-Chiiwit. p.34)

2-年 充ちる

: 懲役年齢に達すると、ローイは丸二年間、村を離れて兵隊に行った。

3.3 < nay-mûa..., (kôo) ... >

「からには」「以上は」「となつては」「場合は」のように、万が一の事態遭遇を設定して述べる言い方である。nay-mûa 節は既然の事態であるが、主文は未然の行為である。文末には義務をあらわす表現があらわれやすい。

93) nay-mûa mây mii khray pay hây] chăn kôo tồŋ pay ?eeŋ.

-- NEG ある 誰 行く CAUS 私 -- must 行く 自分で

: 誰も行ってくれないとなつては私が行くしかない。

94) nay-mûa khun mây rúu wâa khray pen ?àatchayaakoon léεo] khray rúu lâ.

-- 貴方 NEG 知る COMP 誰 COPU 犯人 PERF 誰 知る 終助詞

: あなたが犯人を知らないとしたら、一体、誰が知っているのだろう。

95) khăo tồŋ chây wíthii pè?pồŋ [nay-mûa khăo sen-chúu mây-dây.

彼 must 使う 方法 拇印を押す - 彼 サインする NEG- できる

: 彼がサインができない以上は、拇印を押す方法に抛らざるを得ない。

3.4 < ...kôo-tồ-mûa... >

kôo-tồ-mûa は慣用的な用法で、主文のあとに置かれて、「の際に」「時には」のように注釈的、限定的な機会を想定するとき用いられる。kôo は省略が可能である。

96) phôm ca mây pay [kôo-tồ-mûa fôn tók.

私 FUT NEG 行く --- 雨 降る

: 雨が降ったときは、私は行きません。

97) dichăn ca súuw krapăo luywitəon [kôo-tôo-mûa mii ŋən thâo-nán.

私 FUT 買う 靴 ルイヴィトン --- ある お金 それだけ

: 私はお金があったときしか、ルイヴィトンの靴を買いません。

「さえすれば」「次第」のように条件をしぼって差し出す場合もある。

98) chăn ca ?aphay khăo [tōo-mûa khăo yəomráp phít.

私 FUT 許す 彼 --- 彼 受け容れる 過ち

: 彼が過ちを認めさえすれば私は彼を許してやる。

次の例は「PしてはじめてQ」という結果達成の条件を限定したものである。

99) khon-rao ca rúu khun-khâa khǝŋ khwaam-mii-sùkhà ?phâap-dii

人 FUT 知る 価値 の こと-ある-健康-いい

[kôo-tôo-mûa sùtkhà ?phâap thrút-soom loŋ léəo.

-- 健康 失う なる PERF

: 人は健康を失ってはじめてその有り難さが分かるようになる。

3.5 < ..., mûa ... >

mûa は phoo がほぼ常に文頭に位置したのに対し、thâa と同じように主節の後方に置くことができる。伝達的な視点からみて前項情報が優先される。

100) thĕem kĕəo [mûa súuw wítsakii.

添加する グラス- 買う ウイスキー

: ウイスキーを買うとグラスのおまけがつく。

101) khăo kròot [mûa sâap wâa thoorasàp càak Reeray pen thoorasàp lòok.

彼 怒る - 知る COMP 電話 から 人名 COPU 電話 騙す

: レーライからの電話が偽の電話だと知って、彼は怒った。

「から」を承ける文では次のように mûa が後置されるのが自然である。

102) khăo pen khon-talòk ŋaan-líang cuŋ sanùk-sanăan [mûa mii khăo yùu.

彼 COPU 人-滑稽な パーティー それで 楽しい - ある 彼 いる

: 彼は三枚目だから、彼がいると、パーティーが楽しくなる。

次の例ではむしろ、「や否や」のように、直後の状況をあらわしている。

103) mĕε tòkcaŋ nâa thòot sĭi kracoon ?òok-pay thĭi thanŋn

母 驚く 顔 抜ける 色 飛び出す 出る-行くで 道路

[mûa sâap khàao ?ubàttihèet khǝŋ lúuk.

-- 知る 知らせ 事故 の 息子

: 子供の事故の知らせを聞くや、母親は血相を変えて通りに飛び出した。

なお、「と思うと」のような気づきの文では mûa が phoo と同じように用いられるが、mûa が

「だけでも」というように、一定の条件下で習慣性をあらわすのに対して、phooのあらわす事態は偶然的である。

104) rúusùk sà-n-satháan [mûa khít-wâa duan-nâa ?àat-ca lóm-lalaay.

感じる ゾツとする - 思う COMP 来月 だろう 倒産する

: 来月倒産するかもしれないと思うと、ゾツとする。〈習慣性〉

105) phoo khít-wâa ?aakaan mây-sabaay khõoŋ lûuk dii-khûn]

-- 思う -COMP 状態 病気 の 子供 いい-なる

khraao-níi kôo pen chǎn thîi mây-sabaay bâaŋ.

今回 -- なる私 COMP 病気 語気詞

: やっと子供の具合が良くなったと思ったら、今度は私です。〈意外性〉

以上、mûaが主文においてkôoなどをともないつつ、時間節が事実文として時間の前後関係を背景に条件的な表現へと傾斜していく特徴を見てきた。

4. その他の時間節の用法

ここでは前節で見た以外の時間節が条件節とどのような交渉をもつかを見ておきたい。以下、使用頻度の高いものをみていく。

4.1 <khanà (thîi) ... >

「とき」、「ときに」といった一定時間における事態の生起、進行をあらわす。関係代名詞のthîiをともなうと「ときに」という限定がより明示される。

106) khanà-thîi kamlaŋ ninthaa câonaay yùu nán] câonaay kôo phlòo khâo-maa.

-- している 噂する 上司 しているそれ上司 -- ぱったり 入る-来る

: 上司の悪口を言っていたら、そこへ上司がぱったり入ってきた。

107) mii thoorasàp maa càak khǎo [khanà-thîi chǎn kamlaŋ khriŋ-làp khriŋ-tùun

ある 電話 来る から 彼 - 私 している 半睡 半起き

yùu bon thîi-noon.

ている 上 床

: 床の上でうつらうつらしている時に彼から電話がかかってきた。

108) chǎn kèet nûan khûn-maa yàaŋ-krathan [khanà kamlaŋ thamŋaan yùu thîi boorisàt.

私 生じる 眠い なる-来る 突然 - している 働く いる で 会社

: 会社で働いているとき、突然睡魔に襲われた。(CF: 会社で働いていると、...)

これにも前置型(106)と後置型(107)(108)がある。106), 107)は「~しているところへ」という、別事態の介入をあらわす日本語のトコロ節にも近似するものであろう。

4.2 < weelaa (thîi) ..., (ca) ... >

weelaa も時をあらわす時間節の一つだが、主体における一種の恒常性、習慣をあらわす。

109) weelaa ca phûut aray] mêε ca bòok hây tềngaan thúk-thii.

-- FUT 話す 何 母 FUT 言う CAUS 結婚する いつも

: 母は何か言うと、いつも結婚しろという。

110) weelaa-thîi phanákngaan-khăay thîi chôp yát-yiat hây súu khỏng maa thîi bân]

-- セールスマン COMP 好き 強いる CAUS 買う もの 来る で 家

chăn ca klêεng tham-pen pùay nàk.

私 FUT 装う ふりをする 病気 重い

: 押し売りが来たら、私は重病にかかったふりをすることにしている。

111) weelaa-thîi tham aray hây khray] khăo ca lamlêok bunkhun sa?mỏ.

-- する 何 CAUS 誰 彼 FUT 着せる 恩 いつも

: 何か誰かにやってあげると、彼はいつも恩に着せる。

kỏ をともなうと、仮定の意味が強くなる。

112) weelaa mây sabaay] kỏ tởn pay hăa mỏ.

-- NEG 元気だ -- must 行く 会う 医者

: 具合が悪かったら、医者に行かなければならない。(CF: 具合が悪いときは)

次は thiiray と thúkthii が二つの節で呼応・共起するケースである。

113) weelaa núk-thữn rưan nán thiiray] kỏ cèpcay thúkthii.

-- 思い出す 話 それ -- -- 心痛の --

: あのときのことを思い出すと、いつも悔しい。

4.3 < toon (thîi) ... >

一定の時間の幅を意識して、そこに生起する事態をあらわす。「時」「時分」「際」といった局面を提示する。これも前置型と後置型がある。以下は条件的な用法である。

114) phóp Thanít dooy-ban?eən toon deən trèt-trêe yùu thîi Kinsâa.

会う タニット 偶然 --- 歩く ぶらつく いる で 銀座

: 銀座をぶらついていたら、タニットに偶然遇った。

次の例ではある時間幅を想定し、「時は」のようにそこでの事態生起を主題化したものである。当為の助動詞 nâa (ca)「べきだ」「はずだ」をともないながら、現実の事態と符合しない事態に対する後悔の念をあらわす。次は日本語のナラに対応する。

115) toon ca maa] nâa-ca maa rew kwàa-níi ?iik nỏy.

-- FUT 来る べきだ 来る 速い より-今 もう 少し

: 来るなら、もう少し早く来て欲しかった。(CF: ? タイに来るとき)

116) toon-thîi maa muəŋ-Thay] nâa-ca tittòò hăa phǒm.

--- 来る タイ べきだ 連絡する 会う 私

: タイに来ていたなら、連絡してくれればよかったのに。(CF:? タイに来ていたとき)

4.4 < nay-karanii-thîi... >

「の場合は」のように、ある実現事態を想定してそれに符合する帰結を述べる、ややかたい言い方であるが、こうした主題化はしばしば日本語のナラ節に対応する。

117) nay-karanii-thîi mây rúu withĩi-cháy] karunaa thăam cāonāathîi.

--- NEG 知る 方法-使う てください 訊ねる 係員

: 使い方が分からない場合、係の人に訊いてください。

118) nay-karanii-thîi pay muəŋ-Thay mây kəəŋ 30-wan] mây tōŋ khǒo wísāa.

--- 行く タイ NEG 越える 30-日 NEG must もらう ビザ

: 30日を越えずにタイへ行く場合は、ビザを申請する必要がない。

4.5 < thanthii-thîi... >

「や否や」「が早いか」「とたん」「...か...ないうちに」のように後の事態が前の事態に急迫して発生する様子をあらわす。これにも前置型と後置型が見られる。

119) thanthii-thîi ʔao ʔaahăan ʔòok-maa] khǎo kǒo càtkaan sáʔ rīap.

--- 取る 料理 出てくる 彼 -- 処置する きれいに

: 彼は食事を出すが早いか、全て平らげてしまった。

120) khǎo pít pàak ŋīap [thanthii-thîi thùuk thăam rưəŋ lèŋ thîi maa khǒoŋ ŋəŋ.

彼 閉じる 口 静か --- PASS 訊ねる 話 割る COMP 来るの お金

: 資金の出所を訊かれたとたん、彼は口を閉ざしてしまった。

4.6 < thúkkhráŋ-thîi... >

毎回の事態発生をあらわし、日本語のトのほか、「たびに」「につけ」に相当する。前置型と後置型があり、主節末尾には「いつも」「すぐ」といった副詞をともなうことも多い。

121) thúkkhráŋ-thîi sǎamii klàp-bāan dùkdùmŋ] lòn ca ʔaalawāat tii-phooy tii-phaay.

--- 夫 帰る-家 夜遅く 彼女 FUT 騒ぐ ヒスになる

: 夫の帰宅が遅いたびに彼女はヒスを起こす。

122) thúkkhráŋ-thîi mii aray tìtkhàt méε phiaŋ léknóoy] khǎo ca phũŋphaa phôméε thanthii.

--- ある 何 障害 ても だけ 些細な 彼 FUT 頼る 両親 すぐに

: 彼はちょっとでもうまくいかないことがあると、すぐ親を頼りにする。

123) khǎo tham nâa ŋòò-ŋám saʔmǒò [thúkkhráŋ-thîi khǒohây khǎo tham aray hây.

彼 する 顔 渋い いつも --- もらう 彼 する 何 あげる
 :あの男に用を頼むと、いつも渋い顔をする。

4.7 <...mûaray, ... (kôo)...>

本来疑問詞の mûaray は従属節の末尾に沿えて、「～する時に、～した時に」「～次第」「～したら」という条件文において機能する。主節は一般に要求文や決意文があらわれる。

124)thũj Yíipùn mûaray] sòŋ khào maa dũay.

着く 日本 --- 送る 消息 来る 一緒に

:日本に着き次第、連絡を下さい。

125)ca rêom prachum mûaray] chũay maa riak phõm dũay.

FUT 始まる 会議 --- してください 来る 呼ぶ 私 一緒に

:会議が始まりそうになったら、私を呼びに来てください。

126)yàa dũy mûaray] phõm kôo ca tèŋŋaan kàp khun dũy.

離婚する できる 私 -- FUT 結婚すると あなた できる

:離婚が成立したら、あなたと結婚できます。

< mûaray...mûa-nán >のように呼応形式によって「次第」という条件をあらわす。この場合 mûaray は従属節の文頭であっても末尾にあってもよい。

127)mûaray khun ca tham sãmret] phõm ca hây ŋen mûa-nán.

いつ あなた FUT する 成功する 私 FUT あげる お金 その時

:あなたがやり終え次第、お金をあげます。

128)yùu kà khãa léεo ʔeeŋ phlàat mûaray] ʔeeŋ taay mûa-nán. (Laay Chiiwit p.45)

いる と 俺 おまえ しくじる いつ おまえ 死ぬ その時

:俺の仲間に入ってしくじったりしたら、すぐその場で死んでもらう。

4.8 <lãŋcàak... (léεo kôo) ...>

「てから」「たあとで」に相当する時間節だが、「あげく」「とたん」などのように事態の結末を明示する言い方である。日本語ではタラに相当する。前置型と後置型がある。前置型では130)のように léεo-kôo という成分もあらわれやすい。

129)lãŋcàak nãŋ thamŋaan lãay-chũamooŋ] ca pùat lãŋ mâak.

-- 座る 働く 何時間も FUT 悼む 背中 大変

:何時間も座って仕事をした後は、背中がとても痛む。(CF: 仕事をしたら)

130)lãŋcàak sòŋ wiíhayaaniphon léεo] kôo rúusùk wãa khwaamnètnùai pradaŋ khâomaa

--- 出す 論文 PERF - 感じる COMP 疲れ どっと 入る-くる

yàaŋ-nàk

重く

: 修士論文を出したとたん、どっと疲れが出てきた。(CF: 出したら、出したあとで)

131) phôm thùuk lòn salatrák [lǎncàak thùuk thamhây ñùtjìt krawonkrawaaycay pen-weelaanaan.

私 PASS 彼女 振る --- PASS CAUS いらいらする 不安 長い間

: さんざんじらされたあげく、彼女に振られてしまった。

4.9 < trápday-thî... >, < thâothî... >

厳密な意味での時間節ではないが、日本語の「うち」「限り」「以上」のように限定的な条件を差し出す。ある一定の状況範囲においては、という一種、美辞的な言い方である。

132) trápday-thî kaan-muan thî chây ñen nay kaan-sâa amnâat yañ khoñ chây

--- 政治 COMP 使う お金 で こと-築く 権力 まだ だろう 使う

dây-dii yùu] prathêet Yîpùn mây dii khûn ròk.

よくいる 国 日本 NEG いいなる 語気詞

: 金権政治がまかり通っている限りは日本の国はよくなるらない。

133) thâothî rian phaasăa-Thay maa] mii panhăa rûaŋ kaan-?òok-sǎaŋ.

--- 学ぶ タイ語 来る ある 問題 について こと-出す-音

: 今までタイ語を習ってきた限りにおいては発音に問題がある。

5. 条件節と時間節における文の叙述

ここで条件節と時間節が出そろったところで、事態間の真偽判断について述べておこう。一般に thâa であらわす条件節のあとにはさまざまなモダリティ表現とともに疑問文が生起しやすいが、時間節では特殊なケースを除いて疑問文は非常に少ない。

Nawawaan (1981:220) は条件のあらわす事態をおよそ三種類にわけて考えている。一つは「ある事態が条件となって別の事態を引き起こすとき、別の事態はその事態が真である限りにおいて真である」ケース、つまり事実文である。

134) rao ca hũŋ khâao mây-dây [thâa fay dáp.

我々 FUT 炊く 飯 NEG- できる -- 電気 消える

: 停電したら、我々は飯を炊くことができない。

135) khun ca tôŋ sǎacay [hàak khun mây chûa phôm.

貴方 FUT must 残念な -- 貴方 NEG 信じる 私

: あなたが私を信じないなければ、あなたは残念がるに違いない。

次に「前件が仮定の文で、まだ現実には発生していない」ケースである。

136) chǎn kôo ca pay [thâa khǎo pay.

私 も FUT 行く -- 彼 行く

: 彼が行くなら、私も行く。

137) chăn khonj khào-pay ?ao kunccee dâ [thâa khào yùu bâan.

私 だろう 入る-行く 取る 鍵 できる -- 彼 いる 家

: 彼が家にいるなら、私は鍵を取りに家に入って行けるだろう。

もう一つは「すでに起こった事態と反対の仮定事態を想定する」ケースである。

138) chăn khonj pay lé eo [thâa khào pay.

私 だろう 行く PERF -- 彼 行く

: もし彼が行ったのなら、私も行っただろう。(本当は彼は行かなかった)

139) chăn khonj khào-pay ?ao kunccee mây dâ [thâa mûawaanníi khào mây yùu bâan.

私 だろう 入る-行く 取る 鍵 NEG できる -- 昨日 彼 NEG いる 家

: もし昨日彼が家にいなかったのなら、私は鍵を取りに家に入れなかつただろう。

このように thâa は話題の時空間を任意に切り取ることが可能で、主体や話し手の判断を述べる。

次の thâa も時間節の phoo や mûa に置き換えると不自然なものになる。

140) thâa thùuk lóttèerîi] ca ?ao ɲen pay tham aray?

もし 当たる 宝籤 FUT 持つ お金 行く する 何

: 宝籤に当たったら、何に使いますか。

phoo や mûa は習慣や傾向、事実関係といった事実文が主体である。タイ語では仮定、仮想と事態の前後関係は明確に区別されているのである。thâa における真偽判断はあくまで主体にゆだねられる。一方、これまでみたように thâa が日本語のトに対応する場合が少なくない。しかし、次の文では thâa を phoo に置き換えると不自然である。

141) thâa moonj maa càak bon tùk] khon duu rao kàp mót.

-- 見る 来る から 上 ビル 人 見る ような と 蟻

: ビルの上から見ると、人がまるでアリのようです。(CF: ビルの上から見たら)

142) thâa phùut phaasăa-Aṅkrìt mây dâ] kôo ca mây sāmâat pay thamṅaan tàṅ-prathêet dây.

-- 話す 英語 NEG- できる - FUT NEG できる 行く 働く 外国 できる

: 英語が話せないと海外勤務ができない。(CF: 英語が話せなかつたら)

phoo や mûa は事態内部の様子について、その同時的発生を述べる、いわば現象主体の文であつて、主節には主体の意志や心情に類する表現は一般的に少ない。

143) phoo chăen dœn ?òok maa] rôt kôo thîap nâa pratuu. (Nawawaan p.219)

-- 私 歩く 出る 来る 車 - 接近する 前 ドア

: 私が歩いて出てくると、車がドアに接近していた。

144) mûa chăen luum taa khûn maa] kôo hěn khào yuun yùu khâṅ tian. (同)

-- 私 忘れる 目上げる 来る - 見える 彼 立つ いる 近く ベッド

: 私が目を上げるのを忘れていたら、彼はベッドの近くに立っていた。

145) khanà-thîi khǎo kâao phón pratuu] khǎo kôo lǎao maa duu bâan pen-khráŋ-sùttháay. (同)

-- 彼 進む 越える ドア 彼 - 振り向く 来る 見る 家 最後に

: 彼が門をまたいで進んで行ったとき、最後に彼は家を振り返って見た。

このほか、thâa や mûa では基本的に疑問文が許容されるが、phoo では非常にまれである。主文にどのような文のレベルが生じるか、さらに精査が必要である。

6. 条件節とその他の節との関係

本節では条件節と目的節、理由原因節、名詞節などとの交渉について瞥見する。

6.1 目的節との交渉

田中 (2004) では日本語の「ためには」という限定的な目的設定が「ためであれば」のような条件節への移行が認められることを議論した⁵⁾。タイ語にも目的節が条件節を含意するケースが少なくない。タイ語の目的節 phûa (-thîi ca) は文頭にも文中にもあらわれる。

146) phûa-thîi-ca dây phôn-sǎmrèt] thúk-fâay tōŋ rûam-muum kan thamŋaan.

--- 得る 成果 各-セクション must 協力する 互いに 働く

: 成果を得るためには全てのセクションが協力して仕事をしなければならない。

147) khǎo ?àat-ca phûut ŋâyŋây pay dâay thúk-rûaŋ [phûa thamhây tua-?een duu dii.

彼 だろう 話す 容易に 行く できる 各-話 - CAUS 自身 見る いい

: 彼は自分をよく見せるためなら、出任せに何でも言うだろう。(CF:?? 見せるために)

146) は前置型、147) は後置型である。同じ目的節でも phûa, phûa-wâa, phûa-weelaa の場合は、「するといけないので」「のときのために備えて」のように準備を要する事態をあらわしたり、ある事態を回避する条件をあらわす⁶⁾。

148) ?ao fay-chǎay pay dūay [phûa Lék luum (?ao khǎoŋ khǎo pay)

持つ 懐中電燈 行く 一緒に -- 人名 忘れる (持つ もの 彼 行く)

: レックが忘れるといけないので、懐中電燈を持っていく。

149) phûa chǎn mây-dây pay thîi-nân] ?ao an-níi pay hây thúk-khon dūay.

-- 私 NEG できる 行く そこ 持つ これ 行く 遣る 各人 一緒に

: 私がそこに行けないときのためにこれを持って行って皆にあげなさい。

150) rao nâa-ca thoo hǎa khǎo ?iik [phûa thee mây-dây bòok khǎo.

私達 べきだ 電話する 会う 彼 なお -- 彼女 NEG-PST 言う 彼

: 彼女が彼に教えない場合は私たちが彼に電話したほうがよい。

151) triam-tua wáy [phûa-wâa khǎo ca ríak.

準備する - 自身 ておく - 彼 FUT 呼ぶ

: もしかしてお呼びがかかるかもしれないから、準備しておきなさい。

(いつ彼が呼んでもいいように)

152) rao phũut triam-kan wáy lúan-nâ [phũa-weelaa thĩi thũuk khon-?ũũn thãm.

我々 話す 準備する - 互いに ておく 事前に --- COMP PASS 他人 訊く

: 人から訊かれたときのために口裏を合わせておいた。

なお、目的ではないが、(con) kwàa 「まで」を用いた文も条件を含意する。

153) kwàa ca pay-thũũn] môt kamlaŋ.

まで FUT 行く - 着く なくなる 力

: 行き着くまでには、力がなくなる。(CF:?? 行き着いたら)

154) phõm ca maa ?ĩik [con-kwàa khun ca yoom yók-thõt hây.

私 FUT 来る また まで 貴方 FUT 受け容れる 許す - 罪 あげる

: あなたが許してくれるまで、何度でも参ります。(CF: 許してくれなかったら)

6.2 理由原因節との交渉

前件を受けて、それが後件の事態にとって理由・原因であることを示す接続成分が、しばしば条件をあらわす場合がある。接続詞の *lœy* は話し言葉、*cuŋ* は書き言葉に用いられる。

155) duu-thiithâa ca pay sãay tẽe khun thẽksĩi pay] lœy pay thunŋ than-weelaa

らしい FUT 行く 遅い が 乗る タクシー 行く -- 行く 着く 間に合う - 時間
yàaŋ-chĩuchiat.

ギリギリで

: 遅刻しそうだったが、タクシーに乗ったら滑り込みセーフだった。(CF: 乗ったので)

156) khon thĩi mii ancakin tham maa hãa dây khóp-kan pay]

人 COMP ある 財産 する 来る 会う できる 交際する - 互いに行く

cuŋ ca pen khun kêe-tua yàaŋ-nóoy kôo mây sĩa-khõõŋ. (Laay-Chiiwit p.47)

-- FUT COPU 貴方 得をする 少なくともも NEG 損をする

: 金持ちと付き合っていたら、得はしても損はしない。(CF:?? 付き合っているので)

ただし次の157) の *lœy* は全面否定の語気をあらわすもので、接続成分ではない。

157) pĩt tœm nãa-róon mây-dây pay nãy lœy] nãa-sĩadaay.

閉まる 学期 夏季 NEG-PST 行く どこ 全く もったいない

: 夏休みにどこへも出かけないでいるのは、もったいない。

(出かけないでいては、出かけないでいるなんて、?? 出かけないでいるので)

次は *lé* 「そして」という並列をあらわす接続詞が条件的な意味を兼務している。

158) lõn lœõŋ chim hũa-phákkàat doõn nán lé rúusũk wãa arõy maak]

彼女 試す 味見する 大根 CLそれ そして 感じる と 美味しい 大変
ləəy súu thii-diao 3-thoon.

それで 買う 実に 3-CL

: その沢庵を試食してみたら大変美味しかったので、彼女は3本買い込んだ。

なお、日本語の倒置文を用いた「なぜQかといえばPからだ」は次のようにあらわされる。これは外見上は条件形式と理由原因形式が一体化した、事態説明の表現である。

159) săahèet thîi klàp maa bâan] kôo-phró? ɲən môt léεo.

理由 COMP 帰る 来る 家 も - 何故ならば お金 尽きる PERF

: なぜ実家に戻って来たかというと、お金がなくなったからだ。

(CF:?? 実家に戻って来た理由はお金がなくなったからだ)

6.3 名詞節との交渉

thamhây を用いて「PことはQさせる」という主題化の文構造がしばしば「PであればQを生じる」のような意味関係をなすことがある。つまり外見上は名詞節だが、機能的、伝達的には条件節を構成するものと見なし得る。kaan- は動名詞 (V.ing) に相当する。

160) kaan-rian phaasăa-tàaŋ-prathêet] ca thamhây kèε loŋ cháa dây.

こと - 学ぶ 外国語 FUT CAUS 老いる なる 遅い できる

: 外国語を勉強すると老いを遅らせることができる。(: 外国語の勉強は)

161) kaan-thaan lâo yàaŋ-phoo-mó?] thamhây khlaay khwaam-khrîat dây bàaŋ.

こと - 飲む 酒 適当に CAUS 解消する ストレス できる 幾らか

: アルコールを適当に飲むと多少ストレスを解消することができる。(: 適当な飲酒は)

kaan- は「飲むこと」のように動詞を名詞化する接頭辞で具体的な行為動詞が対象となるが、抽象的な動詞では khwaam- が用いられる⁶⁾。次の例では「考え方は」が「考え方では」、さらに「考えていると」のような条件節の機能と重なりが見られる。

162) khwaam-khít yókyoon phûuchaay duu-min phûuyĩn yàaŋnán]

考え 賞讃する 男性 見下す 女性 そんなに

ca thamhây phûuyĩn mây choop ná.

FUT CASU 女性 NEG 好き 終助詞

: そんな男尊女卑の考え方では女性にもてないよ。(CF:?? 男尊女卑の考え方は)

163) kaan-thîi phôo klàp bâan dùk thúk-khmun pen tua-yàaŋ mây dii]

こと 父 帰る 家 遅い 毎晩 COPU 例 NEG いい

thamhây sàŋ-sôon lûuklûuk mây-dây.

CAUS 遅る 子ども NEG- できる

: 父親が毎晩遅く帰ってくるようでは子どもたちに対して示しがつかない。

163)では「遅く帰ってくるのはよくない例で(それは)」のような意味構成になっている。
 thamhây はあたかも接続詞のように前件を受けて後件事態の生起をまるごとくながす働きが見られる。Aが原因(または手段)でBという結果(成果)がもたらされるという意味で「おかげで」「せいで」「ことで」「ことによって」に相当する。しばしば kaan- の前に前置詞 càak 「から」をともなうことがある⁷⁾。

164) càak kaan-khóp-hả kàp khon-Yîipùn] thamhây khôy-khôy khôocay-thữn

から こと-付き合い と 日本人 CAUS 次第に 分かってくる

nεεo-khwaamkhít chiiwít-khwaam-pen-yùu khanòpthamniam-prapheeni lé ?ùun.

思考様式 生活 習慣慣習 など

: 日本人と付き合いことによって、日本人のものの考え方や生活習慣などが次第に分かってくる。

こうした理由をあらわす本来の用法が条件節とも重なる点は興味深い。もっとも thamhây が省略されることも少なくない。

165) kaan-wícaan tàtsĩn khon-ùun yàaη-ηây dâay rúatreo] baη-khrán kôo phít-phlàat dâay.

こと-批評する 決める 他人 容易に できる 性急に しばしば -- 誤る できる

: 人を安易に品定めすると失敗することがある。(CF:?? 品定めすることは)

次は名詞節が目的節として機能している。「説得するには」が「説得するのだったら」のように条件化も可能である。

166) kaan-thîi prasòp khwaamsămrèt nay thurákít] campen-tôη rúk nâa khûu-tòo rúu.

こと 出会う 成功 で 事業 必要だ 出る顔 競争相手 知る

: 事業に成功するには競争相手に先んじることが大切だ。(CF:?? 成功することは)

166) では「事業に成功することは」のように主題化すると不自然な意味になってしまう。
 nay-kaan では「ことにおいて」「では」のように一種の状況をあらわす。

167) nay-kaan klâao suntharaphót prathaan bôorisat] ca chây woohãan phró?-phrun.

において 話す 演説 社長 会社 FUT 使う 修辭的な美辭

: 社長は演説となると美辭麗句を並べ立てる。

名詞化の機能という点から見ると、関係代名詞 thîi もまた似たような機能を呈する。以下の例では日本語において「のは」から「なんて」、「ては」のような解釈が可能である。

168) mûaray-kôo-taam thîi fôn tòk wan-?aathít] chãn ca rúusùk hòt-hùu sâo-mốoη.

いつでも こと 雨 降る 日曜日 私 FUT 感じる 減入る 萎れる

: いつだって日曜日に雨が降ると気が減入ってしまう。

(CF:?? いつだって日曜日に雨が降るのは...)

169) phôm pen lúuk-chaay prathaan bôorisat pen kaan-sĩakiat [thîi ca thamñaan praphêet nán.

私 COPU 息子 社長 会社 COPU こと-名誉を失う COMP FUT 働く 種類 それ

: 私は社長の息子だ。そんな仕事に就くのは活券にかかわる。

(CF: そんな仕事に{ 就くなんて / 就くなど / 就いては }...)

6.4 試行をあらわす擬似条件節

前掲168)と同じように文頭に *lɔɔŋ* を用いた表現であるが、ここではやや形式化した特徴をもち、日本語では「食べてごらん、おいしいよ」のような相手に勧める言い方に対応する。これが複文を構成すると「～てみると」のような試行をあらわす一種の条件節と見なされる。

170) *lɔɔŋ kin duu taam thîi chǎn bɔ̀ɔk] ca tɔŋ títcaɣ nêɛnɔɔn.*

試す 食べる みる 従う COMP 私 言う FUT 違いない 気に入る きっと

: 騙されたと思って食べてごらん。きっと気に入るから。

171) *lɔɔŋ ʔɔ̀ɔk-pay dæən-lên duu mây lâ khá] ʔàat-ca rúusùk dii-khún ná.*

試す 出る - 行く 散歩する みる か 語気詞 丁寧詞 だろう 感じる いい - なる 終助詞

: 散歩に出て見れば。少しは気が晴れるよ。

170), 171) は二つの文から構成されているが、文の間に *léɛo* や *lœy* があらわれると複文の構成になる。日本語では「たら最後」、「てみたところ」のような結果招来の文にも相当する。

172) *lɔɔŋ ʔɔ̀ɔk pay càak thîinîi léɛo] mây mii thaŋ dâɣ klàp maa ʔìik ròk.*

試す 出て行く から ここ PERF NEG ある 道 できる 帰る 来る また 語気詞

: ここを出たが最後、もう二度と帰って来れないよ。

173) *lɔɔŋ lâo khâo pâak la-kôɔ] kháɔ ca plian pay pen khon-la-khon.*

試す 酒 入る 口 --- 彼 FUT 変わる 行く COPU 別人

: 彼は酒を飲んだら最後、人が変わる。

174) *lɔɔŋ thǎam tamrùat thîi pôm duu] lœy rúu-wâa yuu klâyklây khêɛ-níi.*

試す 訊く 警察 で 交番 みる それで 知る - と いる 近く これだけ

: 交番で訊いたところ、すぐ近くだと分かった。

7. 条件表現に準ずる形式

これまで見てきた条件節、時間節のマーカ―は条件、時間の設定を明示するものであった。これを<強条件>とすれば、<弱条件>または<婉曲な条件>としてこれらに順ずるマーカ―が一種の条件、時間の設定に関わるケースが少なくない。そのいくつかを瞥見する⁸⁾。

7.1 <nôɔkcàak...>, <wén-têɛ...>

nôɔkcàak 「...以外」(英語の except) は名詞にも節にも接続する。

175) *nôɔk-càak Léɛk léɛo] thúk-khon pay môt.*

以外 人名 PERF みんな 行く 尽す

: レック以外は全員が行った。

nôokcàak のあとに関係節の thîi がつくか wâa がつくかで意味上の異同が生じる。thîi の場合は「~ほかに」「~ことを除いて」という意味で用いられる。この場合はしばしば形式的に節末に léεo-kôo yaŋ をともなう。

176) nôokcàak-thîi sák-phâa léεo] kôo yaŋ mii aray tôŋ tham ʔiik bâaŋ mǎy?

以外に 洗濯する PERF -- まだ ある 何 must する あと 幾らか か

: 洗濯するほかにまだ何かやらなければならないことがありますか。

一方、nôokcàak の後に wâa をともなう場合、「する場合を除いて」「する以上」「しなければ」のような排除、除外を強調する条件節となる。

177) yùu nîi kôo dii [nôokcàak-wâa (man) mây mii thîi wâay-náam.

居る ここ も いい 以外 (it) NEG ある 所 泳ぐ

: 泳ぐ所がない以上は、ここに居たほうがいい。

178) ca pay nêε-nêε [nôokcàak-wâa fôn ca tòk.

FUT 行く きっと 除いて 雨 FUT 降る

: 雨が降らなければ、必ず行きます。(CF: 雨が降らない限り)

yók-wén も nôokcàak と同様に「を除いて」という意味である。

179) thúk-khon ca pay [yók-wén Léεk.

全員 FUT 行く 以外 人名

: レックを除いて全員行く。(CF: レックを除けば)

wén-têε は yók-wén と同様に「除く」という意味の動詞であるが、より書き言葉的で、これも「なければ」「ない限り」「ない以上」という限定的な条件をあらわす。yók-wén は通常は名詞にのみつき、wén-têε のように節にはつかない。

180) sèetthakìt pii 2547, khâat wâa ca yùu nay ʔàttraa sũuŋ,

経済 年 2547 予想する COMP FUT ある 中 率 高い

[wén-têε ca mii hêt phîtpakatiì kêt khûn.

除く FUT ある 事態 異常な 起こる なる

: 2005年の経済は異常な事態が起これなければ高い上昇率であると考えられる。

7.2 <phiaŋ (têε) ... >

日本語では「だけで」「くらいで」あるいは「さえあれば」に相当する言い方である。出現位置によって限定的な条件をさしだす。

181) phôm phiaŋ-têε phûut wâa bâan khǒoŋ khun soom-soo léknóoy]

私 だけ 話す COMP 家 の あなた オンボロ 少し

khảo kôo tòi phôm thữn 2 khraŋ lé eo.

彼 も 殴る 私 まで 2 回 PERF

: あいつの家が少しボロだと言っただけで2回も殴るんだ。

182) lûuk-phûuchaay rûu lûuk-phûuyĩn kôo dâi khôo phian hây rânkaay.

男の子 か 女の子 も いい 請う だけ CASU 体

sômbuun-khẽŋreŋ] pen chây dâi.

十分 - 丈夫 COPU 使う できる

: 男の子でも女の子でもいい。五体満足でさえあればそれでいい。

183) hẽn phian nâa khôoŋ khão] kôo rúusũk khun-sai.

見る だけ 顔 の 彼 も 感じる 吐き気がする

: 彼の顔を見ただけで(も)吐き気がする。

184) khon-rao mâi-chây wâa phian-têe dù-dâi lé eo] ca thamhây tâncay thamŋaan mâak khun.

人 ではない COMP だけで 罵る PERF FUT CASU ようとする 働く 沢山 なる

: 人は罵りさえすればよく働く、というものでもない。

185) phian chit phon-yaa ní] câo-phûak maleensâp lâo-ní kôo ca sîn-rút.

だけ 注射する 粉薬 この 連中 ゴキブリ これら も FUT 御陀仏だ

: この薬をシュッとやるだけでこんなゴキブリどもはイチコロだ。

186) yâak-dây mâak [phian-têe (wâa) mây mii ŋen súu.

欲しい 大変 だけ (COMP) NEG ある 金 買う

: 買う金がないとそれだけ非常に欲しくなる。

phian のほかに khêe は「くらいで」という限定条件をあらわす。

187) khêe sôop-khâo mây-dây] mây thữn kâp tởn khít khâa-tua-taay rỏk.

だけ 入学試験 NEG-できる NEG 至る と must 考える 自殺する 語気詞

: たかが入試に失敗したくらいで自殺することはない。

7.3 < rûaŋ... >

もともと「話」という名詞が、「について」という動詞的な成分となって、さらに「ということであれば」のような条件節を構成する。

188) rûaŋ khwaam-pen khon pàak-râai khôoŋ thêe] phûuchaay bê ep nây-nây.

話 こと -COPU 人 口が悪い の 彼女 男性 種類 どの

kôo tởn yoom phêe

も must 容認する 負ける

: 彼女の毒舌にかかってはどんな男性もたじたじた。

189) rûaŋ rabaay khwaam-khriat ní] takoon sĩaŋ daŋ-daŋ pen withĩ dii thĩsùt.

話 追い出す ストレス この 叫ぶ 声 大きい COPU 方法 いい 一番
: ストレス解消なら大声を出すのが一番だ。

7.4 < yîŋ... (kôo) yîŋ... >

この一種の呼応形式は日本語の「P れば ... ほど Q ...」という比例表現、中国語の緊縮文の“越 ... 越 ...”に相当するパターンである。

190) kaan-phim yîŋ reo] kôo yîŋ dii

こと - 印刷する -- 速い も -- いい

: 印刷は速ければ速いほどいい。

次の「につれて」のような漸進的な、さらに「まして~となると」のような連文（複合複文）を構成しながら漸増的な意味をあらわす用法としても用いられる。

191) Sêem yîŋ têep-too pen nùm khûn-maa] khwaam-cha?nom-sônthée nay chiiwít rôop-tua

セーム - 成長する COPU 若者 なる - 来る 疑問 中 人生 周り - 身

kôo yîŋ mâak khûn.

も -- 多い なる

: セームが成長し若者になるにつれ、世間に対する疑問も募っていった。

192) kaan-suun-sĩa phûu thîi pen thîi-rák pen khwaam-sôoksáo yîŋ khǎo phûu nán

こと 失う 人 COMP COPU 小さい COPU 哀しみ - 彼 人 その

mây dâu yùu nay lôok-níi dūay léεo] kôo yîŋ mây mii khwaam-sôoksáo

NEG-PST いる で この世 一緒に PERF も - NEG ある 哀しみ

an-day thîap thào dâu.

CL- どれ 較べる 等しい できる

: 好きな人を失うことは悲しいことだ。ましてその人がもうこの世にいないとなるとこれほど悲しいことはない。

次は thàoray と thào-nán を前後、呼応的に用いたものである。

193) yîŋ khít mâak thàoray] kôo yîŋ pùat hǔa mâak thàonán.

-- 考える 大変 -- も -- 痛い 頭 大変 --

: 考えれば考えるほど頭がいたくなる。

194) raakhaa khâao-khǎo yîŋ sũuŋ khûn thàoray] kaan-damron-chiiwít kôo yîŋ lambàak

値段 もの -- 高い なる -- 暮らし も -- 困る

mâak khûn thàonán.

沢山 なる --

: 物価が上がれば上がるほど暮らしはそれだけ苦しくなる。

7.5 <...năy...nán >, <...thii-ray...thúk-thii > etc.

条件表現の定型の一つに疑問詞・指示詞の呼応文がある⁹⁾。

195) pay yùu prathêet năy] kôo tōŋ plàp tua hây khôo kàp prathêet nán.

行く 居る 国 どの -- muat 合わす 身 CAUS 入る と 国 その

: 郷に入れば郷にしたがう

thii-ray と thúk-thii を前後に用いると「ときはいつでも」という意味で、時間節でみた頻度表現 thúkkráŋ (thîi)「たびに」とほぼ同様の意味をあらわす。

196) nâŋ rua thii-ray] mao rua thúk-thii.

乗る 船 --- 酔う 船 ---

: 船に乗ると決まって船酔いする

197) phôm phûut rûaŋ ní kàp khun thii-ray] khun pen tōŋ aarom kôo sǎa thúk-thii.

私 話す 話 この と あなた -- あなた COPU must 機嫌 も 悪い --

: 私がこのことを話すとあなたは機嫌が悪くなる。

198) thoo maa hǎa khun thii-ray] khun mây kheey yùu thúk-thii.

電話する 来る 会う -- あなた -- あなた NEG ことがある 居る --

: 電話をするといつもいない。

7.6 <taam... >, <càak... >, <bòok-wâa... >

「したがう」という意味の動詞 taam を文頭に用いると、「によると (... そうだ)」のように情報の出処を明示すると同時に、一種の伝聞表現をなす。主文には一般に「らしい」「そうだ」に相当するモダリティ成分をともなう。

199) taam prakàat khǒoŋ phayakoon-?aakàat] duu-mǔan-wâa phrûŋ-níi fǒn ca tòk.

従う 予報 の 気象 らしい 明日 雨 FUT 降る

: 天気用法によると、明日は雨が降るらしいです。

200) taam rûaŋ thîi dâyyin-maa ná] khǎo wâa ?iik-faay ruay mâak læy lâ.

従う 話 COMP 聞く-来る 終助詞 彼 COMP 相手 金持ち大変 全く 終助詞

: 話によると、相手は大金持ちだそうだよ。

taam は「につれて」「に従って」のように、事態の比例、漸進関係をあらわすことがある。前出の <yîŋ...yîŋ... > に類似した言い方である。taam には2種類の用法が観察される。一つは従属節の文頭にあらわれ、前置型と後置型がある。201) は後置型である。

201) ?aakaan-pùai thîi kèet càak ŋaan thîi tham phêem mâak khûn rûay-rûay

病状 COMP 生まれるから 仕事 COMP する 増える 沢山 なる ずっと

[taam phátthanaa-kaan khǒoŋ ?ùtsǎahakam.

従う 発展 の 産業

：産業の発展につれて、職業病も増加する。

もうひとつは主節の末尾に添えて、「それにしたがって」のように副詞句として用いる。

202) sèetthak ìt carəən t̄əptoo khûn] khwaam-pen-yùu khǒŋ phû-khon ca ʔùdomsǒmbuun

経済 発展する 成長する なる 生活 の 人々 FUT 豊かな

khûn taam-pai-dûay.

なる それにつれて

：経済が発展するにつれて人々の暮らしも豊かになった。

次は時間節 mûa と呼応して用いられたもので、日本語の語順と対照的な特殊な構成である。

203) mûa Sēm mii ʔaayú mâak khûn] taam weelaa thîi lûaŋ-ləəy pay. (Lǎai-chiiwít p.50)

とき セーム ある 歳 多い なる 従う 時間 COMP 過ぎる 行く

：時のたつにつれ、セームも子どもから大人に成長していった。

次は「に従えば」のように規範、見地をしめす例である。

204) taam prapheeni Thay] dèk Thay tōŋ chûa fan phû-yà.

従う 伝統 タイ 子ども タイ must 信じる 聞く 大人

：タイの伝統に従えば、タイの子供は大人の言うことを聞かねばならない。

205) taam khwaam-hěn khǒŋ phǒm] khun ná yaŋ mây thǔŋ khûn.

従う 意見 の 私 あなた 終助詞 まだ NEG 至る なる

：僕に言わせれば、君はね、まだまだだ。(：僕の考えによれば)

前置詞 càak 「から」も同じように情報の出所、伝聞をあらわすが、主節に判断をあらわすモダリティ要素はかならずしも必要としない。

206) càak còtmăai khǒŋ nóŋsăao] thaarók thîi k̄əet pen dèk phû-yǐn.

から 手紙 の 妹 赤ちゃん COMP 生まれる COPU 子ども 女

：妹の手紙によると生まれた赤ちゃんは女の子だそうです。(：女の子です)

なお、「～が言うには」「～の言うところによると」のように情報の出処を擬人的な用法として主体化し、更に発話動詞を用いてあらわすこともある。一種の話法表現である。

207) nǎŋsǔmphin lon khàao wâa] hûn kamlaŋ tòk.

新聞 書く ニュース COMP 株 ている 落ちる

：新聞の伝えるところによると、株価は下がっている。

208) ʔaacaan b̄òok-wâa] khôo-sòop khráŋ-níi mây khôy yâak thâoray.

先生 言う -COMP 試験問題 今回 NEG あまり 難しい いくら

：先生の話によれば今回の試験はあまり難しくないそうだ。

(先生は... と話している／先生の言うには...)

209) (rao) d̄aiyin-wâa] ʔaacaan-Yasudaa ca t̄əŋŋaan nay-rewrew-níi

(我々) 聞く COMP 安田先生 FUT 結婚する 近いうちに

: 聞くところによると、安田先生は近々結婚するそうだ。

8. 明確な関連語句をもたない条件文

日常の言語生活では述語間の関係を明示する成分を持たない表現が多くあらわれる。タイ語においても、とくに口語の場合、関連語句、連結句を用いずに前文と後文の意味的な関係をあらわしながら、意味的には複文構造を呈することが少なくない。

D.Smyth (1995:119) でも次のような文を挙げて、前後の意味関係が話し手、聞き手に了解されている場合には最小限の情報を連結して簡潔にあらわされると述べている。

a) *chǎn hàak-wâa fǒn tòk] chǎn kôo (ca) mây pay.*

私 -- 雨 降る 私 -- (FUT) NEG 行く

: 私はもし雨が降ったと仮定したら、私は行かない。

b) *fǒn tòk] (kôo) mây pay.*

雨 降る (-) NEG 行く

: 雨が降ったら行かない

実際には a) のように完全な文で発話されることは少ない。ただ、無標識といえども何らかのマーカがある場合がほとんどである。また二つの節の間には短い停顿 (pouse) が置かれたり前後に意味関係を特定する語彙が選定されることが一般的である。以下ではそれらの特徴をいくつか見ていきたい。

8.1 < ..., kôo ... >

kôo は中国語の“就”に類似した、もつとも頻出する条件標識である。

210) *(thâa) khun mây khâocay] kôo thǎam chǎn ná?*

(もし) あなた NEG 解る も 訊く 私 終助詞

: もしあなたが解らなかつたら私に訊いてください。

212) *khâo fũu hǒng] kôo pen hǒng.*

入る 群れ 白鳥 -- なる 白鳥

: 白鳥の群れに入れば白鳥になる。(朱に交われれば赤くなる) [諺]

次は一種の反復行為で日本語のテハに相当する。完了の léεo が省略されることもある。

213) *kin (léεo)] kôo noon noon (léεo)] kôo kin.*

食べる - 寝る 寝る (PERF) - 食う

: 食っちゃ寝、寝ては食い。

次は主文が命令、勧め、義務遂行の文である。kôo と sì が一定の呼応をあらわす。

214) pùot húa] kôo kin yaa sì.

痛い 頭 -- 飲む 薬 終助詞

: 頭が痛ければ薬を飲みなさい。

215) klay mâak] kôo ?ao rót pay sì.

遠い 大変 -- 要る 車 行く 終助詞

: 大変遠ければ車で行きなさい。

216) mây mii thúra aray] kôo kláp bán dây læy.

NEG ある 仕事 何 -- 帰る 家 できる 語気詞

: 何も仕事が無ければ家に帰ってもいい。

217) cháy sèt] kôo tón kèp-wáy nay línchák.

使う 終わる -- must しまう-ておくに 引き出し

: 使い終わったら引き出しにしまっておかないといけない。

218) ?òok càak bán] kôo lóok pratuu hây-dii ná.

出る から 家 -- 施錠する ドア しっかり 終助詞

: 家を{*出たら/出るときは}ドアをしっかりロックしてね。

219) (thâa pen) khǒoŋ khǒoŋ khun] khun kôo ?ao-pay.

(もし COPU) 物 の あなた あなた -- 持つ-行く

: あなたの物{だったら/は}あなたが持って行きなさい。

移動動詞 pay を繰り返すことによって事態の接近、連続をあらわす。

220) chǎn pòok sôm?oo pay] lúuk kôo thaam pay.

私 むく ソムオー行く 子ども も 食べる 行く

: 子どもがソムオーをむいたそばから食べていく。

kôo のパターン化したものに、<...rǔw nán kôo...>がある。次の諸例は自問自答的で「暑いのか、それだったら」のように二文構成であるが、「暑いなら」のように意味上は条件文をなす。

221) rǒon rǔw-nán] kôo nâa-ca thòot sũa-tua-nòok ?òok.

暑い か-それなら -- べきだ 脱ぐ 上着 出る

: 暑いのだったら、上着を脱いだらいいのに。

222) khun ca pay Krunthêep rǔw-nán] chǎn kôo taam pay dũay dii mǎy?

あなた FUT 行く バンコク か-だったら 私 も 行く 一緒に いい か

: あなたがバンコクに行くのだったら一緒にについて行ってもいいですか。

223) ca tham ?een rǔw-nán] kôo lé eo-pay.

FUT する 自分で か-それなら -- 仕方がない

: 自分でやるというのならそれはそれでいい。

kôo のあとに læy が続くと前文は条件ではなく理由をあらわし、後文に結果文が続く。

224) ʔaakàat rɔ́ɔn] ɲàa kôɔ ləey ʔòɔk yóʔ.

気候 暑い 汗 -- それで 出る 沢山

: 気候が暑くて (それで) 汗がたくさん出る。(CF:* 気候が暑いと)

8.2 < ..., ca ... >

前文を ca で承けると、前文が条件化して、後文ではその内容によって自然に引き起こされる事態が述べられる。後文は一種の実現文、出現文である。

225) dəən troŋ maa rŭayrŭay] ca hěn roŋphayaabaan yùu thaŋ khaŋ-sáay-múu.

歩く 真直ぐ 来る ずっと FUT 見える 病院 ある 側 左手

: ずっとまっすぐ歩いて行くと左手に病院が見える。

226) wŭŋ reo-reo] ca dâŋ than rôt-mee.

走る 速く FUT できる 間に合う バス

: 急いで走って行ったら、バスに間に合う。

227) sàʔ phôm thúk-wan] hŭa ca dâŋ mâŋ láan.

洗う 髪 毎日 頭 FUT できる NEG 禿げる

: 毎日髪を洗えば、頭は禿げることはない。

228) pay yùu chonnabòt] cháocháao ca tùun dŭay sŭaŋ kàŋ khǎn.

行く いる 田舎 朝早く FUT 目覚める で 音 鶏 鳴く

: 田舎へ行っていると、早朝ニワトリの鳴声で目を覚ます。

dâŋ は未来における機会実現の可能性をあらわす。ca の他に ʔàat-ca などあられやすい。

229) thaan ʔaahǎan phèt kəən-pay] ʔàat-ca pùot thóŋ.

食べる 料理 辛い 過ぎる だろう 痛い お腹

: あまり辛い料理を食べたら、お腹が痛くなるかもしれません。

8.3 < ... léɛɔ, ... >

完了のマーカールéɛɔ を文中において、あたかも接続語として用いる用法がある。

230) ráp faŋ léɛɔ] tŏŋ rŭip nám-pay patibat. (Deeli-Niu2547.11.17)

受ける 聞く PERF must 急ぐ 移す 実行する

: 聞き入れたらすぐに実行に移せ。

文の前後の意味関係が明確で、この場合、「聞き入れた後はすぐに実行に移すことだ」のように、主題ないしは提題的な意味合いをもつ。kôɔ や ca が省略されているケースもある。

231) kin yaa-níi léɛɔ] (kôɔ) (ca) rúusŭk dii khŭn

飲む 薬-この PERF (も) (未来) 感じる いい なる

: この薬を飲んだらよくなるだろう。

232)khâywát-yày pen léεo] háay yâak.

インフルエンザ 罹る PERF 治る 難しい

: インフルエンザは罹ると治りにくい。

232)khâaphát bìip námmanaao léεo] ca arðy khûn yó?

チャーハン 絞る マナーオ - FUT 美味しい なる 沢山

: チャーハンはマナーオを絞るともっと美味しくなる。

233)sûa tua-níi sák léεo] ca yûwt rûw hòt mǎy?

服 CL- この 洗う - FUT 伸びる か 縮む か

: この服は洗うと伸び縮みしますか。

234)thaan khâao léεo] tōη preη fan thúk-khráη ná.

食べる ご飯 - must 磨く 歯 毎回 終助詞

: 食事をしたら、毎回歯を磨かないといけませんよ。

235)còp léεo] yâak-ca pay háa ηaan tham thîi muan-Thai.

卒業する - したい 行く 探す 仕事 する で タイ

: 卒業したら、タイへ仕事を探しに行きたい。

このような場合ではタイ人日本語学習者のなかで「マナーオを絞って」「この服を洗って」のように「て」形を用いた接続表現になりがちであることに注意しなければならない。

このほか、léεo を文頭副詞句の一部として用いることが少なくない。

236)phûut dooy thúapay léεo... : 一般的に言って、一般的に言うと

話す で 一般に --

sarùp léεo, ... : まとめると、

chalià léεo, ... : 平均すると、平均して

8.4 < (ca) ...,thamhây ... >

これまでしばしば使役助動詞 thamhây の接続的な機能について述べて来た。ここではさらに前件に名詞化接辞 kaan をともなわずに thamhây がいわば接続標識となつてあらわれるケースをみておこう。文頭には前置詞 càak のほか fan「聞く」や duu/hên「見る」などの知覚動詞があらわれやすい。概して「ところを見ると」などのように解釈される。

237)càak sa?phâap khǒoη sóp] thamhây nâa chûa wâa pen kaan-khâa-tua-taay.

から 状況 の 死体 -- はず 信じる COMP COPU こと - 自殺する

: 死体の状況からして自殺の可能性が高い。

238)duu raaykaan phleη yóot-níyom nay adìit] thamhây núkthǔη sa?mǎy pen way-rûn.

見る 番組 歌 流行 中 過去 -- 思い出す 時代 COPU 青春時代

: ナツメロ番組を見ると青春時代を思い出した。

239) chây khwaam-reo sũuŋ khaʔnàat nán] ʔàat thamhây kèet ʔubàttihèet dâu ná.

使う 速度 高い 規模 それ だろう CAUS 生じる 事故 できる 終助詞
: あんなにスピードを出したら事故をおこしかねない。(CF:* 出すことは)

240) kin aysakariim mâak-maay yàaŋnán] ca thamhây thóoŋ sĩa mâak.

食べる アイスクリーム 沢山 そんなに FUT -- お腹 壊す 大変
: そんなにアイスクリームを食べると、お腹をこわしますよ。

8.5 <φ> (無標識結合)

前後の意味関係だけに依拠して、目立った標識を用いない場合がある。たとえば、次では一切の余分な情報を省いてあらわされている。

241) mao] mây khàp

酔う NEG 運転する

: 酔ったら運転しない。[標語]

とりわけ諺、格言などの簡潔な言い回しでは前後の意味関係が有契的であることから、特に関連語を用いる必要がない。

242) dœn taam lăŋ phũuyày] mǎa mây kàt.

歩く 従う 後ろ 大人 犬 NEG 噛む

: 大人の後ろを歩けば犬は噛まない。(何事も大人の行動にしたがえ) [格言]

次は対句的に提示したものである。それぞれ文中に kôo が省略されている。

243) tham dii] (kôo) dâu dii tham chũa] (kôo) dâu chũa.

する いい - 得る いい する 悪い - 得る 悪い

: 善事をすれば善事があり、悪事をすれば悪事がある。(因果応報) [諺]

244) rák ʔua] hây phũuk rák lũuk] hây tii.

愛する 牛 CAUS 繫ぐ 愛する 子 CAUS 叩く

: 牛が可愛いなら繫いでおけ、子が可愛いなら叩け。(可愛い子には旅をさせよ) [諺]

pay と maa を繰り返すことや一方向動詞や希望表現も条件節を構成しやすい。

245) khít pay khít maa] pùat hũa.

考える 行く 考える 来る 痛い 頭

: いろいろ考えていたら、頭が痛くなる。

246) too khũn] yàak-ca pen chãaŋ-tham-phõm.

大きい なる したい COPU 美容師

: 大きくなったら、美容師になりたい。

247) yàak wãay-nám pen] tōŋ loŋ nám.

したい 泳ぐ できる must 入る 水

:泳げるようになりたければ、水に入らなければならない。

248)thíj khayá nay thii-săatharaná] thōot pràp mây kəən 2,000 bàat.

捨てる ゴミ で 公園 罰する 弁償する NEG 超える 2000 パーツ

:公園でゴミを捨てると、二千パーツ以下の罰金を受ける。

なお、関連句、連結句を用いないかわりに、同一の動詞を繰り返す次のような目的表現もよく用いられる。「行くとして」「行くんだったら」のような意味にもなる。

249)pay Sanăam-luəŋ] nâŋ rôtmeə sǎay aray pay dii?

行く 王宮前広場 乗るバス 線 何 行くいい

:王宮前広場に行くには、何番のバスに乗って行けばいいですか。

タイ人日本語学習者には前文を「# 王宮前広場に行きますが」「# 王宮前広場に行ったら」のようにあらわすケースが少なくないので、注意を要する。

「実は」や「直ちに」といった副詞を用いることによって、事態を条件帰結の関係に導くことができる。次も口語的な表現である。

250)maa púppáp] triam tōon-ráp mây than.

来る 急に 準備する 歓迎する NEG 間に合う

:だしぬけに來られては歓迎の準備が間に合わない。

251)kin púp] (kōo) ?im páp.

食べる すぐに (--) 満腹の すぐに

:食るとすぐに腹がふくれる。

252)kamləŋ sǒŋsǎy yùu waa khoonthékleen hǎay-pay nǎy]

ている 疑う いる COMP コンタクトレンズ 無くなる どこ

thiithéε yùu nay taa thii ?eeŋ.

実は ある中 目の 自分

:コンタクトレンズがなくなったと思ったら、実は自分の目の中にあった。

また、次のような文では、2文なのか1文なのか、という認定は難しい。

253)pháp dii-dii] dǎo yáp.

畳む よく すぐに 皺になる

:きちんと畳みなさい。皺がよるよ。(:きちんと畳まないとすぐ皺になるよ)

dǎo (ca) の前には michanán 「もしないと」という含みがある。

このほか、条件表現の慣用的な副詞句として次のようなものがある。

254)khun ca pay dəən-lên rǔw-waa] ca nōon pháŋ thii roŋreem?

あなた FUT 行く 散歩する でなければ FUT 寝る 休む で ホテル

:あなたは散歩に行きますか、でなければホテルで休みますか。

rǔw-waa-ca は「でなければ」という言い換え、選択疑問である。sǎmráp は「についていえば」

のような話題をあらわす。

255) *sămràp pii-nâa] thanaakhaan khǒɔŋ rao ca pèet sǎakhaa mà y soɔŋ-hèŋ.*

にとって 来年 銀行 の 私たち FUT 開ける 支店 新しい 2-軒

: 来年についていえば、我々の銀行は二箇所新たに支店を開きます。

8.6 複文と単文

日本語であらわされる条件文が常にそのままタイ語の条件文に置き換わるわけではない。次の例は日本語はで複文構造を呈したものが、タイ語では単文構造になったり並列形式などの別の言い方(⇒)であらわされている。

256) *ŋaan khǒɔŋ khǎo ao-nêe mâ y-dây. baŋ-khráŋ kǒɔ dii mâak] nay baŋ-khráŋ kǒɔ yêe.*

仕事 の 彼 信用する NEG できる ある回 も いい大変 で ある回 も 酷い

: 彼の仕事はムラがあり、大変いいかと思うと、ひどいときもある。

(⇒ある時はいいし、ある時はひどい)

257) *nay lôok níi mii thǎŋ khon-dii lé khon mà y dii.*

で 世界 この ある も いい人 と人 NEG いい

: 世の中にはいい人もいれば悪い人もいる。(⇒いい人も悪い人も)

258) *rǎan-sǎəm-sǔay nán lótt raakhaa hây kâp lûuk-kháa-pracam.*

美容院 その 値切る 値段 あげると 顧客

: あの美容院では常連客になると割引してくれる。(⇒常連客に)

259) *phaasǎa-Aŋkrít kèŋ mâak yàŋ lôn] thamŋaan ʔaachîp nǎy kǒɔ dâ y.*

英語 上手 大変 ような 彼女 仕事 職業 どれも できる

: 彼女ほどの英語力があればつぶしがきく。(⇒彼女のような英語力は)

260) *khaykhay kǒɔ yóɔŋ phûut sadɛŋ khwaam-khít-hèn rûaŋ thîi kèet khûn lé eo dâ y.*

誰 も 法螺 話す あらわす 意見 話 COMP 生じる なる PERF できる

: 下種の後知恵で言うなら誰でも言える。(⇒誰でも下種の後知恵が言える)

261) *khǎo mà y-khây pàthisèet kham-khǒɔ-róɔŋ hây chûay-lǔa.*

彼 NEG-あまり 否定する お願い事 CAUS 協力する

: 彼は手助けを頼まれるとなかなか断われない。(⇒頼まれた手助けを)

262) *phátsadù chín-níi khǎo bòok wâa tǒŋ pay ráp thîi thîi-praysanii.*

荷物 CL-この 彼 言う COMP must 行く もらうで 郵便局

: この荷物は郵便局まで行かないと受け取れないそうです。

(⇒この荷物は郵便局へ受け取りに行かなければならないそうです)

「ひよっとすると」などの文頭副詞的性格の導入句はタイ語においては助動詞の機能に兼務吸収されてしまう傾向がある。

263) baang thii, ? àat ca

もしかすると、もしかしたら、

sǒŋsǎi (wâa) , phlǎə-phlǎə, baangthii ひよつとすると、ひよつとしたら、

9. おわりに—日本語からの問題提起—

以上、タイ語の条件表現を主として時間節との関わりの中かで考察してきた。ただ、筆者には非母語であるタイ語を内省し、厳密な記述研究を体系化する能力を持ち合わせていない。あくまでも現時点での、それも日本語と比較した上でのという注釈をとまなう結果であることを断わっておかねばならない。とはいえ、これまで断片的な情報知識でしかなかったタイ語の条件表現の多様性、個別性がより明らかになってきたといえよう。タイ語の条件節においては仮定条件だけが形式として独立し、その周縁に多くの時間節が介在することも観察した。

タイ語には日本語のような数種の条件形式がなく、したがってタイ語母語話者の日本語の条件表現の習得にはいくつかの問題点をとまなう。また、書面語（書き言葉）と口語（話し言葉）の傾向も見られる。新聞、テレビの報道などにあらわれる条件表現の傾向などについても未調査の部分が大きい。こうした研究はタイ語についてはまだ緒についたばかりである。タイ語そのものの研究に期待するところが大きい。

一方、高梨（2003）の議論のように、日本語では理由と条件の重なりも日常的に散見される¹⁰⁾。

a) 日本に15年もいたのだから、日本語が上手なはずだ。

b) 日本に15年もいたのなら、日本語が上手なはずだ。

引用（伝聞）条件を納得・評価判断の根拠とするもので、こうした現象がタイ語でもあらわれうのかどうか、という関心がある。また、日本語では順接条件と逆接条件とが並存するような現象が見られる。

a) サメに食われる可能性があるのに、どうして僕をここに連れて来たんだよ。

b) サメに食われる可能性があつたら、どうして僕をここに連れて来たんだよ。

しばしば述べたように、次のような「まで」「代わりに」も条件と大きく関わっている。

a) 雨がやむまで、ここで待ちましょう。

b) 雨がやまなかつたら、ここで待ちましょう。

a) 試験を受けない代わりに、レポートを出さなければならない。(受ける代わりに)

b) 試験を受けなかつたら、レポートを出さなければならない。(受けないので代わりに)

また、条件節は主題とも大きく関わっている。

a) 叱られてばかりいる子どもは、他人を嫉妬することを覚える。

b) 子どもは叱られてばかりいると、他人を嫉妬することを覚える。

連体修飾節を用いて主題化した場合、「子ども」は総体的な意味を付与されるが、条件節の中かで主語として用いられた場合は、任意の存在というニュアンスが生じる。条件節を用いた場合

は個別性、偶有性が強いということであろうか。このような現象がタイ語において観察されるかどうか、他の言語との対照を含めて興味ある問題である。

さらに、次のように規則化したものと、忠告、自由な契約、約束などをふくめて言語行為としての条件表現をどうとらえるかという課題が残る。

- a) 一定の収入があれば、審査の上ご契約ができます。
- b) 嘘ついたら針千本飲ます。
- c) ××様、いらっしゃいましたら、正面受付までお越しください。
- d) ブザーが鳴りましたら乗りすぎですから、最後の方はご遠慮ください。
- e) この間の経過をかいつまんで申しあげますと、……

事実確認とコミュニケーション、さらに語用論の視点から、こうした対照研究も課題としなければならないだろう。なお、逆条件（日本語の「テモ」に相当する形式）については紙面の関係から省いた。日本語の「テモ」「ノニ」との比較とあわせて、今後の課題としたい。

【附記と謝辞】

本研究は平成16年度英国海外長期研究の一環として行われたものである。本稿を草するにあたり、英国ロンドン大学 SOAS（東洋アフリカ学院）東南アジア諸語言語文化学部タイ語科教授 D. Smyth 博士より有益なご助言を賜わった。またタイ国立カセサート大学人文学部の B. Butsapahaa 博士からはタイ人日本語学習者による作文資料の提供、および貴重な論文のご指摘を賜わった。あわせて深く感謝の意を表する。なお、本稿の草稿の段階において内容の一部が言語対照シンポジウム「条件表現をめぐって」（場所：神戸研究学園都市大学共同利用施設、日時：2005/7/24）において発表された。

【注記】

- 1) Babchop (1977:218-219), Sinlapasaan (1990:267-278), Kamchay (1997:422-424), 三上 (2002:238-240) などで、ほとんどが文の分類という視点からの説明である。なお、日本語との対照研究では中川 (2005) が最近の成果としてあげられる。
- 2) 田中 (2004) では複文の接続法において条件節の概略が述べられている。p.566-569
- 3) タイ語の IPA (国際音標文字) 表記については田中 (2004) にしたがった。用例は新聞、小説のほか下記のものから引用した。
『日タイ表現例文集』宮本マラシー・一宮孝子 大阪外国語大学学術研究双書2000
『日タイ口語辞典』Praanii Consuchittham 泰日経済技術振興協会2001
『使える話せるタイ語単語』水野潔 語研2004
なお、タイ語の適切性については複数のインフォーマントのチェックを受けた。
- 4) 田中 (2004b) 「ト条件文の機能的分析」 p.102-103

- 5) 「目的節も広義に解釈すれば、一種の条件設定である」(田中2004: p.424)
- 6) 名詞化接辞の *kaan-* および *khwaam-* の複文にかかわる用法としては田中 (2004) を参照。
p.600-603, p.640-648
- 7) この *thamhây* についての考察は田中 (2004c) を参照。*hây* が人間だけを主語にとって「～させる」という直接的な使役をあらわすのに対して、<X *thamhây* Y>のXは人間でも事柄でもいずれも主語にとることができる。Xはしばしば文であってもよい。それが原因(または条件)でYという結果をもたらす。「のおかげで」「のせいで」のような意味になる。
kaan-rian phaasǎa-Thay] *thamhây phǎm khâocay khon-Thay dâi khûn.*
こと-学ぶ タイ語 CAUS 私 分かる タイ人 できる なる
: タイ語を習ったお蔭で、タイ人のことがもっと分かるようになった。
- 8) 以下の用例は James Higbic & Snea Thinsan (2002) による。
- 9) こうした疑問詞連鎖文については中国語の影響も見られる。田中 (2000) を参照。

【参考文献】

- 高梨信乃 (2003)「遠そうで近い条件と理由、条件と主題」『言語』32-3 大修館書店
- 田中寛 (2000)「疑問代詞連鎖文に関する一考察」『荒屋勸教授古希記念中国語論集』荒屋勸教授
古希記念行事委員会編 白帝社
- 田中寛 (2003)「目的表現をめぐる日中対照研究—<-ために><-ように>との対応を中心に—」
『大東文化大学紀要 (人文科学)』41号
- 田中寛 (2004a)『統語構造を中心とした日本語とタイ語の対照研究』ひつじ書房
- 田中寛 (2004b)『日本語複文表現の研究—接続と叙述の構造—』白帝社
- 田中寛 (2004c)「接続詞のように用いられる *thamhây* について—使役と因果関係—」『指向』第2
号 大東文化大学大学院外国語学研究科日本語学専攻誌
- 田中寛 (2006予定)「タイ語の条件表現をめぐる」(益岡隆志編)『シリーズ言語対照: 条件表現』くろしお出版
- 中川サワリー (2005)「日タイ語における条件表現の意味—意義素の内部構造—」『名古屋大学言語学論集』第20巻
- 坪本篤朗 (1993)「条件と時の連続性—時系列と背景化の諸相—」 益岡隆志編『日本語の条件表現』くろしお出版所収
- 益岡隆志編 (1993)『日本語の条件表現』くろしお出版 所収論文の各編
- 三上直光 (2002)『タイ語の基礎』白水社
- David Smyth (1995) *Thai: An Essential Grammar* Routledge London
- Elizabeth Closs Traugott, Alice Ter Meulen, Judy Snitzer Reilly, Charles A. Ferguson Edited (1986)
On Conditionals Cambridge University Press

James Higbic & Snea Thinsan (2002) *THAI REFERENCE GRAMMAR –The Structure of Spoken Thai-* 「タイ語参照文法：タイ語の話し言葉の構造」 Orchid Press, Bangkok

Nawawaan Phanthumeethaa (1982) *Waiyaakoon Thai* 「タイ文法」

Runruankaanphim Nakhonsawan

Patcharin Doungsri (1994) “Concessive Sentences in Thai”

A Thesis Submitted in Partial Fulfillment of the Requirements for the Degree of Master of Art
Department of Linguistics, Graduate School, Chulalongkorn University

Ruengdet Pankhuenkhat (1998) *Phaasaa-saat phaasaa-thai* 「タイ語言語学」 Sathaaban-wicai

Phaasaa lae watthanatham phua phatthanaa chonnabot, Maahaawithayaalai Mahidon

Tatvalai Niemboobpha (2001) “The Use of Conditionals to Express Different Intentions in Thai”

A Thesis Submitted in Partial Fulfillment of the Requirements for the Degree of Master of Art
In Thai, Department of Thai Faculty of Arts, Graduate School, Chulalongkorn University

(2005年9月24日受理)